

RUGBY



■ スローガン

Sports Evolution

—スポーツは、ここから進化する。—

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

大学スポーツの進化をめざす 帝京大学スポーツ局

帝京大学スポーツ局
局長

岩出 雅之



帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学科などスポーツに関する学術研究・教育、医学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。

このような背景の下、昨年4月、帝京大学スポーツ局が新たに設置されました。これまで、本学運動部の実態把握、課題や要望を踏まえた改善策の検討などに取り組んでいくところです。

私たちスポーツ局は、次の3つをミッションとして掲げていきます。

1. スポーツ振興

本学運動部・運動部学生への支援として、スポーツガバナンスの構築・強化、安全・安心なスポーツ環境の整備、学業との両立・デュアルキャリア形成支援等々、学生がスポーツに専念できる環境を整備する。また、運動部やサポーターなどのス

スポーツコミュニティの構築・連携を強化し、スポーツを通じた活動や交流経験を基に社会の発展に寄与する人材を輩出する。

2. 学術研究

スポーツ医科学をはじめ、スポーツに関する研究、スポーツを支える研究を推進し、成果を広く学内外に提供するとともに、スポーツに関する教育の充実を図る。

3. 学外連携・社会貢献

大学スポーツ関係団体、民間企業、自治体等学外の組織との積極的な連携に努め、本学スポーツ資源の提供や学生の社会貢献に努める。

スポーツ局のスローガンは、「Sports Evolution」。スポーツは、ここから進化する。進化の主役は、スポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人、本学スポーツを愛するすべての人々です。

スポーツ局は、キャンパスに集う皆様方の力を結集し、本学スポーツの進化をめざして全力で取り組んでまいります。どうぞご期待ください。

帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「観る」「支える」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的としています。

同会には活動内容に応じ、①パブリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めていきます。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。



帝京大学 スポーツ局

帝京大学は2022年4月1日に、学長直下の新たな組織として「帝京大学スポーツ局」を創設しました。初代局長には、本学教員およびラグビー部監督として豊富な知識・経験を有するスポーツ医科学センター教授・岩出雅之が就任。帝京大学スポーツ局では本学のスポーツ資源を最大限に活用し、本学スポーツの振興およびスポーツブランドの確立・強化を図るとともに、広くスポーツが社会の発展に寄与することをめざします。



GENERAL MANAGER INTERVIEW

ラグビー部が踏み出した新たな一歩

学生たちとは主にキャンパス内で接する機会が多い、浪越一喜部長。彼が見る、2年目の新体制とラグビー部の今後とは。

【部長】
浪越 一喜
NAMIKOSHI Itsuki



TEIKYO RUGBY RESULT & SCHEDULE 2023

RESULT 2023年度 春季交流大会 星取表

	帝京大学	明治大学	早稲田大学	東海大学	流通経済大学	東洋大学	勝点	順位
帝京大学	—	中止 不成立	○60-21 10T5G	○64-5 10T7G	○93-0 15T9G	○92-14 14T11G	22	1
明治大学	中止 不成立	—	○45-24 7T5G	○41-31 7T3G	○58-12 10T4G	○102-7 16T11G	22	2
早稲田大学	●21-60 3T3G	●24-45 4T2G	—	○33-19 5T4G	○50-31 8T5G	○48-26 8T4G	14	3
東海大学	●5-64 1T	●31-41 4T4G1PG	●19-33 3T2G	—	○40-21 6T5G	○113-21 17T4G	10	4
流通経済大学	●0-93	●12-58 2T1G	●31-50 5T3G	●21-40 3T3G	—	○29-21 5T2G	4	5
東洋大学	●14-92 2T2G	●7-102 1T1G	●26-48 4T3G	●21-113 3T3G	●21-29 3T3G	—	0	6

SCHEDULE 2023年度 関東対抗戦 Aグループ

	帝京大学	明治大学	早稲田大学	慶應義塾大学	筑波大学	立教大学	青山学院大学	成蹊大学
帝京大学	—	11/19 14:00 秩父宮	11/5 14:00 秩父宮	12/2 14:00 秩父宮	10/15 13:00 森工ゾニアリング陸生スタジアム	10/1 15:00 熊谷	9/17 15:00 敷島	9/9 15:00 駒沢
明治大学	11/19 14:00 秩父宮	—	12/3 14:00 国立	11/5 14:00 熊谷	10/1 13:00 いわきグリーンF	10/15 13:00 大和	9/9 15:00 秩父宮	9/24 15:00 秩父宮
早稲田大学	11/5 14:00 秩父宮	12/3 14:00 国立	—	11/23 14:00 国立	9/24 12:30 秩父宮	9/10 15:00 熊谷	10/14 13:00 セナリオH三郷	10/1 13:00 足利ガスグラウンド
慶應義塾大学	12/2 14:00 秩父宮	11/5 14:00 熊谷	11/23 14:00 国立	—	9/9 12:30 駒沢	9/17 12:30 敷島	9/30 14:00 小田原	10/22 13:00 北上
筑波大学	10/15 13:00 森工ゾニアリング陸生スタジアム	10/1 13:00 いわきグリーンF	9/24 12:30 秩父宮	9/9 12:30 駒沢	—	12/2 14:00 熊谷	11/19 14:00 AGF	11/5 11:30 熊谷
立教大学	10/1 15:00 熊谷	10/15 13:00 大和	9/10 15:00 熊谷	9/17 12:30 敷島	12/2 14:00 熊谷	—	11/5 11:30 秩父宮	11/19 11:30 AGF
青山学院大学	9/17 15:00 敷島	9/9 15:00 秩父宮	10/14 13:00 セナリオH三郷	9/30 14:00 小田原	11/19 14:00 AGF	11/5 11:30 秩父宮	—	12/2 11:30 熊谷
成蹊大学	9/9 15:00 駒沢	9/24 15:00 秩父宮	10/1 13:00 足利ガスグラウンド	10/22 13:00 北上	11/5 11:30 熊谷	11/19 11:30 AGF	12/2 11:30 熊谷	—

※日程・会場は予定となっており、変更になる可能性があります。

学生たちを見守る視点

昨年度、帝京大学ラグビー部は『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』におきまして、2年連続11度目の優勝を果たしました。多大なるご支援、ご声援をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

相馬監督もすべてが手探りのシーズンだったと思いますが、大学日本一という結果に安堵されたことと思います。また、学生たちとの向き合い方なども、この1年間で多くのことを学ばれたと思いますので、今シーズンのさらなる飛躍が今からとても楽しみです。相馬監督が学生たちのことを気遣う気持ちは、日々強く伝わってきます。以前、私が授業を終えて研究室に戻ると、部屋の前で相馬監督が私を待たれていたことがありました。用件を伺いますと、学生たちの大学での授業の様子を知っておきたかったようです。相馬監督も岩出前監督と同じく、ラグビーの指導者であり、同時に教育者という立場も併せ持たれていまして、教育者としての視点で、常に学生を見守ってくださっていることを心強く感じました。

昨年度、優勝以外にも大きなできごとがふたつありました。ひとつは、ラグビー部創部50周年記念式典が行われたことです。創部は1970年ですので50周年は2020年だったのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で式典が延期となっていました。その50周年記念式典が、感染対策に留意しながら開催できたことは、部にとって大きな節目になったと思います。いわゆる伝統校に対して帝京大学は新興大学などと言われてきましたが、そんな私たちが50年を超える歴史を刻んできたのだと思うと、とても感慨深いものを感じます。

次の50年に向かって

もうひとつの大きなできごとは、草創期からこの部を支え続け、50年超の歴史のほとんども見てこられた増村昭策名誉顧問がこの1月に他界されたことです。増村先生は創部して間もない帝京大学ラグビー部をたった数年で『全国地区対抗大学ラグビー大会』優勝に導き、関東大学対抗戦グループに入るためにご尽力され、その後も陰日向になり部を支え続けてこられた方でした。増村先生とは私がラグビー部の部長を仰せつかる以前から、同じ大学の教員としてとても親しくさせていただき、ラグビーの楽しさを教えてくださった先生でした。式典にも出席されていましたので、訃報を聞いた時には「まさか」という思いでした。偶然とはいえ式典を開いた年度に、50年の歴史の象徴とも言える増村先生がお亡くなりになられたことは深い悲しみとともに、増村先生から「次の新たな50年に向かって進みなさい」というメッセージをいただいたような気にもなりました。

帝京大学ラグビー部は今年度も大学日本一をめざして、頑張っています。コロナ禍の3年間は、スタジアムでの応援もなかなか難しかったかと思いますが、今年度は何もなければ制限緩和の方向に向かうかと思っております。ぜひスタジアムに足を運んでいただき、声援で学生たちの頑張りの後押しをしていただけたらとても嬉しく思います。

ラグビーがめざす 人生の「ダブルゴール」

昨シーズンは監督主任1年目で、チームと共に
大学日本一の栄冠を手にした相馬朋和監督。
2年目となる今シーズンは、どのような思いで
チームに向き合っているのか。



多くの人に助けられながら

昨年度、帝京大学ラグビー部は『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』におきまして、2大会連続11度目の優勝を果たすことができました。多くの方々にご支援、ご声援を賜りましたことに對しまして、心より御礼申し上げます。

私自身の話になりますが、岩出雅之先生から帝京大学ラグビー部監督という大役を受け継ぎ、1年強が経ちました。「何か新しい発見がありましたか?」と聞かれることもあるのですが、見えたのは「1年間がどう進んでいくのか」ということくらいなのが正直なところです。昨年度体験したことを、チームがよりよくなるための行動につなげていくことが、今シーズンの私の役割になってくるのだらうと思っています。

まだまだ見えていないことばかりだと感じていますが、多くのスタッフの支えもあり、幸いなことに岩出先生も引き続きチームに寄り添ってくださっておりです。多くの方々助けられながらですが、今シーズンもスタッフ一丸となってチームのために献身して参ります。

もちろん、私自身の成長なくしてチームの成長も無いと思っていますので、これまで築き上げてきた帝京大学ラグビー部の

基準というものを保てるように、そして基準そのものを少しでも高めていけるように精進して参ります。

学生の「ダブルゴール」

大学生という期間は、まさに子どもから大人へと成長していく過程の時期です。彼らは、この期間にラグビーという競技を通して多くのことを学び、成長していきます。学生スポーツの意義とは、そうした場を健全に提供することにあります。そして、日々成長を遂げる彼らの活動を手助けするのが私たちスタッフの役目です。ただ、学生たちの成長速度は、個々によって異なります。

学生たちの能力や性格は多種多様で、その時々々の心と体の状態によっても求められる動きかけが違い、画一的なアプローチでは通用しません。また、こちらがベストだと思った動きかけも、それが本当に正しかったのかはすぐには分かりませんし、ましてや卒業後も見据えた長いスパンで見たとくも、学生たちがこの帝京大学ラグビー部で学んだことを社会でどのように生かし、自身の幸せにどのようにつなげてくれるかは、その場ではまったく分かりません。

それでも学生たちの「ダブルゴール」の実現のため、私たち

のつながり方、そうした部分で勝つ。それを支えるフィットネスやフィジカルがあつて、それを実行するだけのスキルを持っている。それが帝京大学ラグビー部の本当の意味での強みですし、その強みをさらに増していけるチームになってほしいと思います。

もちろん、学生たちにはグラウンド外での振る舞いも「チャampionチーム」にふさわしいものであつてほしい。そうすることで彼らは今以上に多くの人から愛され、応援される部になるでしょう。

多くの人から愛され、今後も長く愛されるチームで居続けること。これまで応援してくださいました方々が、これからもずっと応援してくださいるチームであり続けること。そうなるための活動を続けていくことこそが、チームに本当の価値をもたらすのだと思います。

このイヤブックを手にとってくださった方が、来年も再来年もそのあととずっと帝京大学ラグビー部のイヤブックを手にとってくださるような、そうした方々がチームを見たとき、毎年より良いチームになったと思ってくださいような、そんなチームを作っていきたい。私はいつもそんなふうを考えています。良いチームになつていくか

ができるサポートを画一的でない形で続けて参ります。学生たちに寄り添い、学生たちの未来を見据えるという姿勢だけは崩さず、ぶれずに取り組んで参ります。

皆様のご声援を力に

私たちはもちろんん大学選手権三連覇をめざし、学生たちを全力でサポートしていますが、今シーズンはおそらく昨シーズン以上に厳しい戦いになることでしょう。他校も王座奪還をめざしてこれまで以上に準備をしてくるでしょうし、細かな分析もされることでしょう。それに対

して、私たちはどう対抗していくか。相手の準備・分析に対しては、私たちがこれまで繰り返し磨いてきたラグビーの質や、一つひとつのプレーのクオリティの高さといったものの勝負になってきます。

そこに学生の努力やスタッフの献身が加わって、フィジカル面やスキル面での違いを生み出していく構造が帝京大学ラグビー部の強みであり、ずっと続いていくものにならなければいけないと考えています。学生たちには、どれほど分析されても、ラグビーの本質の部分、原理・原則の部分で負けない強さを身に付け、それらを揺るぎないも

のにしていってほしいと思います。

これは多くの学生たちが理解してくれていると感じます。卒業後、次のカテゴリーに進む学生も少なくない中、その一戦だけのためのユニークで特別なものを作り上げたり、奇をてらった戦略・戦術で勝つのではなく、常に正当なラグビーのど真ん中を歩いていってほしい。この姿勢は卒業後にラグビーを続けたい学生たちにも社会で必ず役立つはずですし、それが私たちのめざすべき道なのだと考えています。

ラグビーと向き合う姿勢やラグビーに対する考え方、仲間と

【監督】

相馬 朋和 SOMA Tomokazu

1977年生まれ。神奈川県大和市出身。東京高校時代に高校日本代表を経験し、岩出雅之監督就任の年に帝京大学へ入学。卒業後は三洋電機(のちパナソニック、現・埼玉ワイルドナイツ)に入社。日本代表として「ラグビーワールドカップ2007」にも出場。代表キャップ数は24。2014年、現役を引退し、パナソニックワイルドナイツのコーチに就任。2021年10月、帝京大学ラグビー部のコーチに就任。2022年、監督に就任。



どうぞ今シーズンもよろしくお願いたします。

ENJOY & TEAMWORK



TEIKYO UNIV. SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2023

RUGBY



CAPTAIN INTERVIEW

真のチャンピオン チームになるために

数々の制限がある中で
スタートした大学生活。
長かった3年間を仲間とともに
乗り越えた江良颯主将が、
ラストシーズンに懸ける決意を語った。

[四年 主将 /HO]
江良 颯
ERA Hayate



行動してもらったための言語化

主将に就任するにあたり、本当にたくさんの人といる話をしました。対話を重ねるうちに、改めてチームリーダーの重要性に気づかされました。それまでは主将とはチームのみんなの先頭に立って引く張る存在という漠然とした捉え方をしていたのですが、それだけでは主将としての役割を果たしたことはならず、チームのことを常に一番に考えて行動し、一面的にはなくさまざまな角度から俯瞰的に見なければなりません。部員全員としっかりと向き合い、その時々状況にあわせて適切な方法を考えながらかわり方を変えていく必要があります。

それと同時に「考えたことをどう言語化するか」ということも、とても大切だと感じます。これまでは自分の考えをきちんとまとめて大勢の前で話すことも、その話をきっかけにみんなに行動してもらおうという経験もなかったため、まだうまくいかなかったりありますが、その度に自身の成長も実感しています。自分の言いたいことだけを言っても相手には伝わらないですし、伝わらなければ行動も起こらない。理解して行動してもらおうには、まず第一段階として

自分が考えていることをきちんと整理、第二段階としてその内容をどういった強さや重さで伝えたいのかを考える。これらを常に意識し、みんなに伝えていきたいです。

チームを俯瞰する

主将になったことで、自分のプレーにも少し変化が出ています。以前はフィールドプレーヤーのFWの動きや、スクラム、ラインアウトなどでの細かい動きに関するアイデアを常に考えてプレーしていましたが、今はむしろ全体を見て、全員で同じ考えを共有できているかといった部分を意識するようになりました。

その反面、細かい動きへのこだわりが弱くなり、これまでできていたプレーができなくなっているようにも感じていたのですが、これは自分の中では「慣れ」の問題だと思っています。

今までは全体を見ることをあまりやってこなかったのですが、こちらに意識を取られてしまっています。慣れれば再び全体を見ながらFWの細かい動きなども見られるようになるでしょう。また、そういった細かい部分にもしっかりと気づくことのできる後輩たちも育ってきていますので、彼らにも手伝っ

てもらいながら一緒に成長して
いきたいです。

この3年間を乗り越えて

私たちの代は一年生のときからずっとコロナ禍が続いており、最初は入寮もできないような状態でした。寮に入ったあととてにかく感染させないことが最優先だったので、部屋がABチームとCDチームとで分かれてしまい、お互いに交流することがほぼない状態で過ごすことになりました。感染拡大防止には効果があったと思いますが、学年間の交流がなく、仲が悪いわけではないですが、本当の意味で仲良くなりきれないという学年になってしまいました。

昨年の夏合宿のとき、今の四年生全体で「正直この学年ってどうなんだろう」といった話をする機会があり、そこで「私たちの学年はお互いに言いたいことが言い合えていない。大切な話でもお互いに気を使いがら話している」ということが課題だ」ということに気づくことができました。そして、このままの状態では四年生になってしまえば、チームが本当のワンチームになることができないという結論に至りました。

その後、どうすれば関係性を改善できるかについて何度も話

し合い、出した答えは「全員がこのチームを好きになってくれるような行動をしよう」というもの。いきなり「仲良くなる」と言ってもすぐに関係性を変えることは難しい。なので、まずはみんながチームを好きになるような行動をすることで、やがて自然と仲良くなっていけるのではないかと考えました。この話をした後、実際にABとCDのチーム間の壁のようなものが取れ、かなりお互いに本音を言い合えるようになってきました。

ここ数年のチーム目標として「チャンピオンチームになる」ということを掲げています。これまでは「チャンピオンチームにふさわしい振る舞いをして、周りの方々に愛されるチームになる」という部分が大きかったのですが、今年は「周囲に愛される以前に、まず自分たちがこのチームを愛そう」というところから始めています。

全員がこのチームを愛せたら、全員、チームのために行動するでしょうし、チームファーストで考えて動ける人が増えていくはずです。その結果、それを見た周りの人たちがこのチームを愛してくれるようになるのではないかと考えています。私たちの学年からそんな意見が出たときには、学年としても成長できていると実感することができました。

全員がこのチームを愛し、チームのために考えて行動できれば、きっと周りの人たちからも愛され、応援される、真の「チャンピオンチーム」になれるはずです。個人としてはこの1年でラグビー選手としても、一人の人間としても成長し、チームの大学日本一に貢献したい。そして、その目標を達成できた瞬間にチーム全員が「このチームにいて本当に良かった」と思えるよう、主将としてチームを支えていきたいです。





[四年 副将 /SO/CTB/FB]
山口 泰輝
YAMAGUCHI Taiki

副将を任せられた際、「今年1年間、自分ができることを精一杯やる」という気持ちになると同時に、「昨年の素晴らしい先輩方のようなことが自分にできるのだろうか」という不安な気持ちも起こりました。ですが、一年生のときからボードメンバーという形で学年のリーダー陣としてやってきたので、ここで私がリーダーシップをしっかりと取らなければと考えるようになりました。

私は話すことが得意な方ではありませんが、相馬監督から「失敗しても良いから、自分の気持ちを素直に伝えれば良い」と言われ、気持ちが楽になりました。ただ、苦手なままでは自分にとっても良くないので、この与えられた機会を生かし、話すことを得意なことになりたいです。

私は普段主にBKを中心に見ているのですが、まだFWに頼っているところがあると感じています。昨年は高本幹也（現・東京サントリーサンゴリアス）さんが中心人物としていてくれましたが、今年は誰かに頼るのではなく、一人ひとりがどれだけハードワークできるかが鍵になってくると思います。それは試合だけでなく、練習でも言えることなので、まずはリーダー陣がチームの

基準を示し続けたいと思います。

プレー面ではFBとして全体を見て、今どういった状況を判断して指示するといったゲームコントロールを意識できるようになってきました。これは昨年の『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』決勝で得られた自信も大きく、あの試合でボールを持ったまま迷わず前に出ることを考えてプレーしたことで、自分の中でもさまざまなことが吹っ切れた感じがありました。自信が得られたことで前に出るだけでなく、蹴り返すべき場面でもしっかりキックすることもできるようになりました。

大学日本一になるために必要なことは、体力面も含めたフィジカルをもっと鍛えること。体の強さですが、BKとしては80分間を走り切るという体力や忍耐力が大切です。今年もチームは大学日本一をめざしていますが、ただの優勝チームではなく、周囲の方々から応援してもらえる真の「チャンピオンチーム」になることを目標にしています。そうなれるよう、リーダーとして一選手としてチームに貢献し、頑張っていきます。

VICE CAPTAINS INTERVIEW

リーダーとしての 責任感を背負って

江良颯主将を側で支える二人の副将。
チームの最前線で戦ってきた彼らが、
チームの現状と今後の成長について語った。

[四年 副将 /FL/No.8]
奥井 章仁
OKUI Akito

これまで「学年が上がるごとに責任感が少しずつ増してきた」と感じていましたが、四年生になってみると、今までとは違った最上級生としての責任感があります。ラグビーでも私生活でも、私たちがやっている行動すべてが下の学年に影響します。昨年は素晴らしい先輩方のおかげで優勝もでき、良い文化を作ることができました。しかし、今年の四年生が少しでも残らなかったり、チームに何かを残そうと思わなければ、チームの文化はきつとあつという間に崩れていくだろうと考えるようになりました。四年生の中にはまだ自分のことで精一杯で、チーム全体のことを考える余裕がない人もいます。そういった人を含め、徐々にでも四年生全員が最上級生としてチームにどう影響していけば良いかを考えるようになれば、このチームはさらに良くなるはずですよ。

最近の目標は、一日を内容の濃いものにして毎日をごすと。決して今が濃くないわけではないけれど、もっと濃くできるのではないかと日々考えています。例えば練習で基準タイムをクリアしていれば良いと思っ

て全力を出しきれていなかった

たり、規律高くプレーしようと言っている中でグレイゾーンに近い状態でプレーしたりと、曖昧にしてしまっている部分もあります。昨年の冬は基準を高く設定することができていたのですが、その緊張感のある基準をスタンダードにし、さらに上げていきたいです。

今シーズン、とにかくグラウンドに立ち続けたいです。常に誰よりも練習し、しっかり発言したい。つらいことも必ずあるけれど、それをやり遂げてこそリーダーですし、人としての価値も出てくるはずですよ。周りから信頼され、困ったときにはいつでも頼ってもらえるような人になりたいので、そのために頑張つて常にグラウンドに立ち続けたいです。もちろん、これは私だけでなくチームにも必要なこと。大学日本一になるために、この1年間は信頼と規律を心掛けてやっていきたいです。

三連覇といった経験を通してどう成長できるかが重要ではありますが、『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』決勝では、「やっぱり帝京大学が日本一だ！」と多くの方々から言っていただけチームにできていた

環境が加速させる彼らの進化

三年生になると「上級生」と呼ばれるようになるが、実際に何が違うのか。一年生時から大きな試合に出場してきた4人が、上級生としての自覚と変化について語り合った。

[三年 SH]
李 錦寿
LEE KumSu

[三年 LO]
本橋 拓馬
MOTOHASHI Takuma



[三年 LO/FL]
青木 恵斗
AOKI Keito

[三年 SO/WTB/CTB/FB]
小村 真也
KOMURA Shinya

——三年生になり、何か変化はありますか。

本橋 ラグビーについての考え方が、少し変化しました。今までは上級生のアドバイスに従うことも多かったのですが、ラインアウトを任せられるようになってからは、意識も行動も変わりました。

青木 私はこれまででは自分のことで精一杯でしたが、今年はチームのことを考え、今の自分ができることは何だろうか？と考えて行動するようになりました。

小村 掃除などへの取り組み姿勢が変わりました。これまででは上級生がやってくれていたのを見て自分もやっていたのですが、自分から積極的にやろうと考えるようになりました。

李 後輩たちの良い見本になりたいという意識が芽生えてきました。やはり上級生がしっかりしないと、良いチームは作れないと思います。

——考え方も変わりましたか。
小村 私と(青木)恵斗はアタックのリーダーなので、対戦相手がおんなディフェンスをしてくるのかを分析し、自分たちはどう攻めたら良いかなどについて常に考えています。
李 試合中で言えば、しっかりと準備したことを出し切るということを意識しています。想定外

のことが起これば、円陣を組んだときなどに相談・確認します。青木 試合の戦術などはBKに任せているので、私は主にラインアウトやモールなどについて考え、みんなに伝えていきます。

——成長を感じる部分を教えてください。
本橋 一番は、考える機会が増えたことです。今までは目の前のことで精一杯でしたが、考えるための余裕が持てるようになったというのは、私にとってとても大きな成長です。

小村 たしかに仲が良いがゆえに、ここで相手を指摘したら、その関係性が悪くなってしまおうと考える人もいます。チームのためにも、そういった遠慮をなくそうとしています。

李 お互いのためを思って言っていることですし、何よりチームのためにも必要なことです。小村 最近はかなり改善されてきました。一人ひとりが指摘される前にやるべきことをきちんとやれるようになり、甘さ自体が減ってきています。

本橋 今までは下級生だから仕方ないと見られていましたが、今年からは違う。さらに上をめざすためには、もっとそれぞれが本気になっていくことが大切だと思っています。
李 そういった考え方をきっかけに、一人ひとりの行動が変わっ

青木 私も自分の成長は、余裕を持てるようになったところで。それによって、プレーのオプションが増えました。これまででは何かひとつに絞って集中してやっていたのですが、今年には複数の選択肢が増えることになりました。選択肢が増えることで対応力も上がり、落ち着いて行動できることにもつなが

がっています。
小村 私はフィットネス練習での厳しいタイム設定を、ほとんどクリアできるようになりました。一年生のときはまったくできず、二年生のときはまちなちでした。三年生になってから体力が付いてきたこともありすが、やはり上級生としての意識と気合いが影響していると思います。

李 上級生はその設定タイムに入らなければならないというプレッシャーもあるからね。
小村 私たちの姿や結果は下級生への手本といえますが、チームのスタンダードを示す意味がある。昨年は高本幹也さん(現・東京サントリーサンゴリアス)がそれをやり続け、私たちに厳しい言葉をかけてくれました。今年はそれを私たちがやるうと考えています。

——今シーズンへの意気込みを教えてください。
本橋 チームの目標は日本一で、個人としてはけがをしないことです。この2年間はけがばかりだったので、今シーズンはけがをせずにプレーし続けたいです。

李 もちろんチームの目標は三連覇。個人ではチームが困難に陥ったときも引張っていけるプレーヤーになり、日本一に貢献したいです。

小村 全試合勝つ「パーフェクトシーズン」になるように頑張りたいです。今年はSOをやる機会もあったのですが、どのポジションでもチームが勝てるように大きなインパクトを残せるシーズンにしたいです。
青木 もちろん三連覇です。個人としてはフィジカルを2段階ぐらい高め、大学生の中で一番強い体になり、チームの勝利に貢献したいです。





**PLAYBACK
2022**

「自分のため」から「チームのため」へ

「脱体育会系」のもとで1年間をのびのび過ごした二人。

今シーズンは何を考え、どのような行動をすべきかを、大きな成長を遂げた彼らが語り合った



[二年 FL]
春名 海輝
HARUNA Kaiki

[二年 SO/CTB]
河村 ノエル
KAWAMURA Noel

「全員の思いをひとつにした『One Heart』で、日本一のチームをめざす」

——二年生になって変わったことを教えてください。

春名 昨年は先輩方の背中を見て、少しでも近づけるようにと思いついていました。とにかく自分のことで精一杯で、とにかく自分のことで精一杯でした。今年はひとつ学年が上がって、後輩が入ってきたことで下級生に目配りするといった、二年生としての自覚が芽生えました。周りを引っ張っていきけるようになり、ダーシップを持たなければならぬと日々強く思います。

河村 私も一年生のときは、自分のための活動ばかりでした。二年生になり、個人としても学年としても、自分の行動や言動がチームに与える影響が大きくなったと感じています。

——ラグビー面での変化はありますか。

河村 一年生のときは、苦手なパスを克服することに力を入れていたのですが、二年生になってからは自分の強みであるディフェンスをメインにトレーニングしています。また、昨年は練習でも試合でも焦りのようなものがありました。今年は少し余裕も出てきて、練習してきたスキルなどを発揮しやすくなったように思います。

春名 昨年はとにかく、グラウンドの中でひたむきにやるように

考えていました。今年に入ってからそれはそれだけではなく、自分がひたむきにやりながらも、チームにどう影響を与えられるかを考えられるようになりました。自分のプレーひとつでチームがどういった方向に行くのかを考えながら、常にプレーするようにしています。

——二年生の特徴を教えてください。

河村 プライベートでの仲は良いです。ただ、自分たちにとって困難なことに挑まなければならぬとき、横のつながりがまだまだ薄いと感じます。グラウンドでの練習では一年生のときよりは頑張れるようになっていますが、グラウンド外での行動が甘い人や、フィットネスなどで頑張り切れない人もいます。そういったときにこそ、もっとお互いしっかりかかわれる関係性になることが課題です。

春名 私もそれは感じます。しかし、ポジティブな部分も言えます。とても個性の強い学年だとも思います。みんな明るい性格なのもあり、積極的にいるような会話ができて、その話の中でみんな笑顔になれる。個性の混ざり合いがおもしろく、とても楽しい学年です。

春名 より良い学年にするためにも、自分ももっと行動で示し

ていかなければいけない。口で言うのは簡単ですが、自分自身がきちんと行動していかないと説得力がありません。自分がきちんとやっているからこそ信頼関係も生まれるので、まずは自分がチームのみんなに行動で示せるようになることが大切。そうすることで、言葉にも重みが出てくると思います。

河村 私が全体に対してアプローチしてもまだ影響力が少ないと思うので、まずは本当に信頼し合える仲間を増やしていきたいです。一人でも多く増やせたら影響力も高まり、チームもより良くなっていくと思います。

——下級生からの刺激はありますか。

春名 「負けていられない」と思った人も多かったと思う。口に出したりはしないけれど、みんな心のどこかにはそういった思いがあり、行動も変わってきました。

河村 「負けていられない」という思いでやっているのが、グラウンドでのプレーを見ていたらよく分かる。とても良い影響を受けていると思います。

——目標とする選手を教えてください。

河村 学生コーチの高山碧唯(三年)さんです。同じ高校で一緒

にプレーしており、当時からディフェンスで体を張れる人でした。専任の学生コーチとなった今は人間性の部分で尊敬しており、何かあるといつも相談に乗っていただいていますし、他の選手の相談にもよく乗っている姿を見かけます。

春名 私は尹礼温(四年)さんをととても尊敬しています。二年生になってから練習中にペアを組むことが多くなり、そのとき一つひとつのプレーの質へのこだわりや、体の強さ、技術などを間近で拝見し、自分も尹さんのようなプレーヤーになりたいと思いました。

——チームに必要なことを教えてください。

河村 今年のチームの理想像に「One Heart」というものがある。これは全員が同じ気持ちで共有し、共感できるチームになるというものです。春シーズンは試合メンバーとノンメンバーが、全員同じ気持ちで臨みまわっていませんでした。日本一をめざす上で必要なことは、全員が同じ気持ちで共感できるようにすることだと考えています。

春名 そのためにも、他の学年とのかわりをもっと深めていく必要があります。全員の思いをひとつにするために、縦のかわりをもっと深めていきたいです。

学生とコーチをつなぐために

- [四年 SH] 鈴木 大賀
- [三年 学生コーチ] 高山 碧惟
- [四年 SO/CTB] 戒田 慶都
- [四年 SO] 井上 陽公
- [四年 PR] 津村 大志
- [四年 SO/CTB] 山地 拓真

左上から時計まわりに



帝京大学ラグビー部の文化のひとつとして根付いている学生コーチ。今シーズンの6人の学生コーチたちが、それぞれの役割ややりがいなどを語った。

学生コーチの仕事について教えてください。

高山 コーチ陣と学生との間をつなぐのが主な仕事です。最近練習のフアシリテーターとして、最初から最後まで学生コーチが主導して進めていくようにしています。また、チーム方針をしっかりと固めることにも挑戦しています。下級生たちとかかわっていくのも仕事です。

津村 やりがいを教えてください。学生コーチでなければ、今ほどチームの文化を見つめ直し、自分の中に落とし込み、アウトプットできていなかったと思います。

戒田 学生コーチは決まった仕事ではなく、誰もやらない仕事をする役割もあります。そういった仕事をした際に「ありがと」と言われたり、手伝ってくれるとやりがいを感じます。

井上 自分がやるうとしていられることにチームメイトが協力してくれたり、自分の考えが周りの人に少しでも伝わったと感じられるときにやりがいを感じます。

鈴木 学生コーチとして姿で見せるために、正しい行動を継続していることや、日々ラグビー人生をやり切れるところがやりがいです。

山地 スタッフと自分たちが共有した練習や試合での課題につ

いて、チーム全員が真剣に取り組んでいる姿を見ると、チームに貢献できていると実感します。

高山 私は専任の学生コーチなのでプレーで結果を残せず、言葉がみんなにうまく届いていないと感じることもあります。それでも日本一に誰よりも強い情熱を持ち、言葉と行動を一致させようと心掛けています。

――大変に思うことはありますか。

井上 ジャージ渡しの大切さを下級生に伝える難しさを感じた。上級生と下級生を同じ温度差でゲームに向かう準備をさせるのが難しかったです。

戒田 試合当日のウォーミングアップを担当した際、イレギュラーな状態への対応が難しかったです。自分が出場する試合の準備と、学生コーチの仕事が重なることもありました。

鈴木 ミーティングの準備や分析の仕事があるなかでも、大勢とコミュニケーションを取り、さまざまなことを同時並行で深く考えなければならぬのも大変です。

津村 伝えたい内容をチームメイト、特に下級生にどう伝えればすぐに理解され、反応までしてもらえるかが難しいです。

山地 チームが同じ目標に向かうためには一人ひとりに個別の

アプローチをする必要があり、それと同時に全体の状況も把握しなければなりません。それぞれのアプローチの違いと、整合性のバランスが難しかったです。

高山 まずはチームメイトとのかかわりです。厳しい声を掛けるべきか、寄り添う言葉を掛けるべきかの判断が難しい。また、現在取り組んでいる「帝京文化の言語化」にも苦戦しています。しかしこれができるれば、文化をしっかりとした形で代々継承でき、その上に新しい文化を積み上げられるので、試行錯誤して

――学生コーチに必要なことはありますか。

井上 常に元気な人が学生コーチにいると、チームも元気になります。

津村 話すことが好きな人は向いていると思います。下級生も相談がしやすいし、スタッフとも学生ともうまくコミュニケーションが取れます。

鈴木 私はもともと話すことが得意ではなかったけれど、学生コーチになったことで成長し、話せるようになりました。周りに信頼されていると感じ、自信にもつながった。向いていないと思っても、まずは挑戦してみること、それまでとは違った自分を発見できますよ。

たくましい先輩たちの背中を追って



[一年 PR] 森山 飛翔

[一年 CTB] 上田 俊士

[一年 WTB/FB] 青柳 潤之介

帝京大学ラグビー部の特徴である「脱・体育会系」とは、一年生がのびのびと過ごせるよう、余裕のある上級生がサポートすること。新たな環境で彼らが、いま感じていることは。

あらゆることを吸収し日本一に貢献する(青柳)

高校時代から「日本一になる」という目標は持っていました。当時は実際にどういった行動をすれば達成できるのかが分かっていませんでした。帝京大学ラグビー部の先輩方は、あらゆる行動が日本一につながるのだと言葉や行動で教えてくださり、日本一という目標に専念できるとても良い環境です。

もちろん、大学からのサポート体制も充実しています。私は高校二年のときにけがをしてから少し違和感があるままプレーしていたのですが、フィジカルコーチに「走り方がおかしい」と指摘していただき、具体的な改善方法を細かくアドバイスしてもらいました。ほかにさまざまな専門の方がたくさんおり、専門的なアドバイスをいただけるので、これから正しい方法で成長していけそうです。

グラウンド外での大学生活も充実しており、授業では自分の興味のあることを学べるほか、授業を通してラグビー部以外の友達もできました。「人の話を聞く能力を高めるように」とよく言われるので、より多くの人とコミュニケーションを取ることが聞き力をしっかり身に付け、日本一に貢献したいです。

充実した環境でチャンピオンをめざす(上田)

帝京大学ラグビー部に入部して驚いたのは、同期や先輩方のスキルの高さやコンタクトの強さです。また、ウエイトトレーニングでの重さも回数も高校時代とはまったく異なり、良い刺激をもたらしています。そんなすごい先輩方も寮ではとても優しく、同部屋の山口泰輝(四年)さんと春名海輝(二年)さんからは、入寮してすぐに誕生日プレゼントをいただきました。部屋でもいつも話しかけてくれるので、寮生活にもすぐに慣れることができました。わからないことがあっても、グラウンドなどでは「3人トーク」で先輩方が私の考えを整理してくれますし、普段の生活での不明点なども丁寧に教えてくれます。

私の強みはスピードで相手を抜いていくところ。この長所をさらに伸ばし、ディラン・ライリー(埼玉パナソニックワイルドナイツ)選手のような、一瞬の加速で抜いて行けるような選手になりたいです。まだまだ体が細いので、先輩方のような強い体になれるようにと、トレーニング中も意識するようにしました。空き時間も無駄にせず練習し、チームの目標であるチャンピオンチームになるために貢献できる選手になりたいです。

自身のラグビーの土台をコツコツと築く(森山)

私は人生で初めての寮生活なのですが、優しい先輩方がよく話しかけてくださるおかげで毎日とても楽しく、有意義に過ごしています。同部屋の大町佳生(二年)さんは寮の部屋でもずっと試合動画を観ていることが多く、私も影響され、空き時間などにも見るようになりました。

部のすばらしいところはたくさんありますが、やはり食事面のサポートが充実しています。これまでは栄養バランスなどはあまり考えずに好きなものを食べていましたが、いまは健康面や体を大きくするための食事を出していただけなので、とても恵まれた環境だと感じています。私は高校三年のときにPRからFLに転向したのですが、大学ではまたPRに戻りました。スクラムの強さが帝京大学ラグビー部の強さのひとつなので、もっと体を大きくして安定したスクラムを組めるようにしたいです。ただ、自分は第三列のような動きができるPRをめざしているの、しっかりと走れる3番になりたいです。この1年間は今後のラグビー人生の土台になると思うので、しっかりとやるべきことをやり遂げ、確実に成長していきたいです。

追悼 増村昭策 名誉顧問



2023年1月3日、帝京大学ラグビー部を創部まもなくから支え続けてこられた増村昭策名誉顧問が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、2022年7月に開催されたラグビー部50周年記念式典に際し発行された『帝京大学ラグビー部 記念史話』へ寄稿された増村名誉顧問の文章を抜粋してご紹介するとともに、ゆかりの深いお二人からの増村名誉顧問を偲ぶメッセージをご紹介します。

私が帝京大学ラグビー部で指導するようになったのは、1974（昭和49）年のことです。私が部に来たとき、部員は10人前後だったと記憶しています。ラグビー経験者は3、4人で、あとは大学でラグビーを始めたという学生たちでした。就任2年目には、ラグビー経験者が15、16人ほど入部してくれました。しかも、無名ながらもとても上手な子たちが多かったのです。チームとしてもまとまっていきめきめきと強くなっていきまし

た。これは私だけの力でできたわけではありません。帝京大学ラグビー部を強くすることに多大な貢献をされたのが、白井善三郎さんです。白井さんは早稲田大学の監督をされ、大学日本一

にもなった方です。早稲田大学の監督を辞められてから、帝京大学を指導されるようになりました。私が帝京大学に来る前の話です。

私と白井さんはお互い面識はありませんでしたが、私が帝京に来ることになったのも、私がい

いと言うなら帝京大学のためにお手伝いを続けてもいいとおっしゃってくださったそうです。私は、一も二もなく、白井さんにご指導をお願いしました。

1977年度に、全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会で優勝すると、「次のステップへ進もう」という話になり、私と白井さんとで対抗戦加盟に向けて動き出すことになりました。正式に対抗戦に加盟するとなると、早慶明といった伝統校に認めてもらう必要がありました。そこで、まずは白井さんと一緒に、明治大学の北島忠治監督のところをお願いしました。

すると、北島さんは二つ返事で「おお、いいよ」と言ってくれました。対抗戦に加盟する目途が立ちました。

若出雅之前監督との縁も不思議なものでした。ある年の夏、帝京大学の学生たちを連れて菅平の合宿に行ったとき、その泊まった旅館に岩出くんも泊まっていたのです。その旅館で私に「増村先生、私も日体大出身なん

生粋のラグビー人・増村昭策さんを偲ぶ

白井善三郎

増村さんは本当に真っ直ぐな方でした。そして、帝京大学ラグビー部をなんとかして強くしたいという気持ちを持っておられました。ご自身が大学の監督になられて、苦勞して部員を集めたのですから、全部自分の手柄にしたいと思うのが普通でしょう。ですが、増村さんは「部を強くするノウハウを持った人部を見てほしい」とおっしゃるのです。ご自身のことよりも部を第一に考え、私に「手伝ってほしい」とおっしゃる。そんな増村さんのお人柄に魅かれ、私も帝京大学ラグビー部強化のお手伝いをさせていただくことになりました。1974年頃のことだったと思います。

私が早稲田大学の監督に就任することとなり、帝京大学の指導から離れると、水上茂さんが帝京大学の監督となりました。増村さんは監督ではなくなりましたが、今度は学生寮の設置・運営など裏方として部を支えるようになりました。ご自身が表に出ることがなくても、部の発展・強化のために常にご尽力されておられました。

人だったと言えるかもしれません。

若出雅之前監督を帝京大学に招聘するにあたって、定年前にもかわらさずご自身の大学のポストを岩出さんに譲るといいう形を取っておられました。ご自身の職よりも、岩出さんの監督就任による部の発展を願われたのです（その後、大学のご配慮により、退職ではなく別のポストに就任されたと伺っております）。

学生には厳しい指導をされておられましたが、それでもみんなに慕われていたのは、そうしたお人柄ゆえだったと思います。心よりご冥福をお祈りいたします。

常にチームとともにおられた増村昭策先生を悼む

若出雅之

「運と縁。」

今日の帝京大学ラグビー部があるのは、さまざまな方々のお力添えのお陰ではありますが、その中でも一番大きな存在が、増村昭策先生だと思います。私自身も増村先生とのご縁から帝京大学にお世話になりました。私と先生とのご縁は、大学卒業後、ラグビーの合宿で訪れていた長野県菅平高原でお会いしたことです。同じ宿に増村先生率いる帝京大学ラ

グビー部が宿泊しており、私は先生に日本体育大学の後輩としてご挨拶したのがきっかけです。その後、私が高校の教員としてラグビー部の顧問となったこともあり、生徒の進学でお世話になり、当時高校日本代表チームスタッフでもあったので、1月15日（当時の成人の日）に実施されていた高校生の東西対抗戦やラグビー日本選手権試合で毎年増村先生とお会いするご縁が続ききました。そんなご縁からか、帝京の監督としてお誘いいただき、帝京大学でお世話になることになりました。

私が帝京大学にお世話になれたことも、そして、今日のように大学のトップチームとして成長できましたのも、私自身はとても運が良かったと感じております。しかし、それ以上に人と人とのご縁の深さ、つながりを大きく感じます。

帝京大学ラグビー部がここまで強くなれたのは、強豪伝統校がひしめく対抗戦グループで常に厳しい戦いを経験させていたからだと感じておりますが、対抗戦グループに入ることで先生のご尽力のおかげです。先生がさまざまな方々とご縁をつないでこられたから



増村昭策 名誉顧問

こそであります。私もそのご縁を、先生を見習って精一杯つないでまいりました。帝京大学ラグビー部や私には運もあつたと思いますが、増村先生の大切にされてきた縁作りが、今日に導いてくださったのだと思います。

私は長く先生のおそばにおりました分、先生の完全無欠ではない、人間味溢れる一面もたくさん見せていただきました。こんなお話をすると「あんだ、それはやめておけよ」と叱られそうですが、振り返りますと、それもまた先生の人間の魅力だったと感じます。

増村先生が作り上げたチームを私が引き継がせていただき、さらに新しい指導者へとつなぎました。これまでの縁を大切に、さらなる縁をつないでいくことを期待しています。「運じゃない、縁だよ」と先生は帝京の未来を今後どこかで必ず見守り続けてくださることと思います。合掌。

増村昭策

増村昭策名誉顧問 経歴

- 1934年 東京市淀橋区（現在の新宿区西部）にて出生
- 5歳、新潟県板倉町へ（現在の上越市板倉区高田高校へ入学途中、東京へ）
- 1952年 日本学園高校入学
- 1955年 日本体育大学入学
- 1959年 日本大学鶴ヶ丘高校 教員
- 1974年 日本大学鶴ヶ丘高校 教員
- 帝京大学経済学部講師 1985年
- 帝京大学経済学部助教授 1988年
- 帝京大学体育局顧問 1990年
- 帝京大学強化クラブ室顧問 2001年
- 帝京大学強化クラブ室副室長 2003年
- 帝京大学強化クラブ室室長 2006年
- 退任

日本ラグビーフットボール協会御経歴

- 1988～1992年 コーチンサエティ
- 1994～1995年 安全対策委員長
- 1994～1995年 メールコミッティ
- 1996年 メディカルコミッティ
- 1996年 用員委員会 国体委員会
- 1997～2000年 大学委員会
- 1999～2000年 社会人委員会
- 1999～2003年 総務委員会
- 2000～2007年 評議員
- 2001～2002年 競技企画委員会（大学担当）

- 関東ラグビーフットボール協会御経歴
- 1986～1996年 理事
- 1996～1997年 書記長
- 1997～1998年 副会長
- 2001～ 顧問

STAFF LIST 2023

2023年 帝京大学ラグビー部 スタッフリスト



管理栄養士
岡野 結花
OKANO Yuka
東京栄養食糧専門学校
帝京大学スポーツ
医科学センター



アスレティックトレーナー
遠藤 大介
ENDO Daisuke
東京健康科学専門学校
(有)トライ・ワークス



FWコーチ
伊豆 尚久
IZU Yoshinisa
帝京大学
三井住友海上プライ
マリー生命保険(株)



部長
浪越 一喜
NAMIKOSHI Itsuki
筑波大学大学院
帝京大学教育学部
初等教育学科教授



通訳
松平 貴子
MATSUDAIRA Takako
リンカーン大学



アスレティックトレーナー
林川 将吾
HAYASHIKAWA Shogo
サザンシシッピ大学
(有)トライ・ワークス



FWコーチ
池田 智
IKEDA Satoru
帝京大学
三菱地所リアルエステ
ートサービス(株)



顧問
岩出 雅之
IWADE Masayuki
日本体育大学
帝京大学医療技術学
部スポーツ医療学科
スポーツ医科学セン
ター教授、帝京大学
スポーツ局 局長



チームドクター
福田 潤
FUKUDA Jun
藤沢湘南台病院
健康スポーツ部 部長



アスレティックトレーナー
鶴 健一郎
TSURU Kenichiro
早稲田大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 助教



FWコーチ
古田 義之輔
FURUTA Yoshinosuke
駒澤大学
筑波大学附属視覚特
別支援学校



監督
相馬 朋和
SOMA Tomokazu
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



チームドクター
小柳 匡史
KOYANAGI Masashi
藤沢湘南台病院



アスレティックトレーナー
武末 大藏
TAKESUE Daizo
順天堂大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 助教



BKコーチ兼採用
土橋 輝久
DOBASHI Teruhisa
大東文化大学
帝京大学ラグビー部



チームアドバイザー
渡辺 聡
WATANABE Satoshi
日本体育大学
帝京大学ラグビー部



薬剤師
國分 洋
KOKUBU Yo
藤沢湘南台病院



アスレティックトレーナー
柳楽 健太
NAGIRA Kenta
東京医療専門学校
(有)トライ・ワークス



フィジカルコーチ
加藤 慶
KATO Kei
筑波大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



チームアドバイザー
塚田 朗
TSUKADA Akira
日本体育大学
帝京大学ラグビー部



管理栄養士
藤井 瑞恵
FUJII Mizue
順天堂大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



フィジカルコーチ
佐藤 勝富嗣
SATO Katsutoshi
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター



FWコーチ
福田 敏克
FUKUDA Toshikatsu
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 助教



管理栄養士
堀内 麻央
HORIUCHI Mao
文教大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 助手



フィジカルコーチ
武井 誠一郎
TAKEI Seichiro
早稲田大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター 助教



FWコーチ
菅原 貴広
SUGAWARA Takahiro
帝京大学
帝京大学ラグビー部

自身の限界の枠を 取り払う

[フィジカルコーチ]
加藤 慶
KATO Kei

フィジカルコーチは、ウエイ
トトレーニングやフィットネス
トレーニングなど、学生たちの
体づくりを運動面からサポート
するのが仕事です。今シーズ
ンのチームも、多くの学生がウエ
イトの重量やフィットネスのタ
イムを良くしようと頑張ってい
ます。もちろん個人差はありま
すが、特に上級生が「自分がしっ
かりやらなければ」という意志
を見せてくれていて、
毎年学生たちには「100%
を超えてほしい」と伝えてきた
のですが、トレーニングには上
限がないので、今シーズンは枠
そのものを取り払ってしまおう
と考えています。上限を決めず、
自分の限界を超えていこうとい
うシーズンにしたいです。

学生の視点だと、ライバル校
として意識する相手がいなくな
り、そうしたチームを基準に
「強い」「弱い」という話をしま
す。特に一年生には最初にしつ
かり話すようにしていることが
あります。それは「日本の中だ
けを見るのではなく、世界のア
スリートたちを見て、君たちの
同年代はどのくらいのレベルな
のか」ということ。そういった
視点で考えてみると、新たな気
づきがあるのです。
これから帝京大学ラグビー部
をめざそうという人たちにも伝
えたいのは、自分で決めたこと
を完遂させる大切さです。自分
と向き合うことから逃げずにや
り遂げる癖をつけてほしいと思
います。

COACHES INTERVIEW

やさしく寄り添い、厳しく見守る

学生たちのトレーニングを支えるコーチングスタッフ。彼らの仕事はラグビーにかかわることだけでは
ない。常に学生たちの心と体に気を配るコーチたちの視点とは。

なりたい自分を描き 成長スピードを上げる

[FW コーチ]
福田 敏克
FUKUDA Toshikatsu

私の肩書きはFWコーチです
が、部活動が円滑に進むよう
グラウンド内外問わず学生たち
とかかわるようにしています。
そのためにも、まずは学生のこ
とをきちんと知ることが大切だ
と考えています。
直接話をするのももちろん
ん、見てあげることも、雰囲気
を感じ取ってあげることも大切
です。何気ない草草からも変化
を感じ取ってあげられるように
したいです。ラグビーに限ら
ず生活全般のことについて気軽
に話せる存在でありたいです。
今年のチームは昨年と同様、
自分たちで考えて自主的にチャ
レンジするなど、良い部分を引
き継いでいると思います。特に
四年生たちは「こんなチームに
したい」という絵がどんどん固
まっています。

帝京大学ラグビー部に入部し
たいと考えている高校生たちが
いたら、ぜひ「自分はこうなり
たい」という思いを持って、入
部してほしい。ぼんやりでもな
りたいビジョンがあると、早く
成長できます。もちろん大学で
過ごす中で見つかるものもある
けれど、その時間を自分の成長
に使える人の方が早く成長しま
す。
今シーズンも学生たちは
「チャンピオンチーム」をめざ
し、日々努力しています。それ
を皆さんに見ていただけたら機
会は主に試合でしかありません
が、目の前に見えるプレーの裏
に彼らのたくさんの努力が積み
重なっているのを感じていただ
けたら嬉しいですね。

ラグビー部 活用法

身体づくりとリカバリーを、1カ所で行うことができます。
選手たちは授業の合間や練習、試合後にセンターを活用しています。

トレーニングエリア



最新の設備を活用し、**フィジカル**コーチによる指導が行われています。

食堂



管理栄養士が考案した**栄養バランスのとれた食事**を、トレーニングや練習後、すぐに摂取できます。

ウォーターリカバリー室



炭酸泉と冷水を使った交代浴ができ、練習や試合後のリカバリーに活用しています。

治療室



トレーニングエリアには治療室もあり、さまざまな機械を使った治療が可能です。

スポーツ現場と近いドクター



診察

センターにあるクリニックでの診察以外に、グラウンドにもドクターが足を運んでいます。けがをした直後の診察や、けがをする前の状態をチェックし、予防対策を行っています。



高血圧酸素治療室

けがが起きてしまったときに行う、自己治癒力を促進させる治療です。少しでも早い競技復帰の実現に役立っています。



帝京大学医学部附属病院

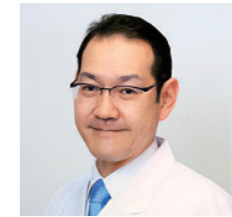
循環器内科や脳神経外科、各種専門ドクターによる診察や治療、手術対応など、大学病院と連携して対応することで、より安全・安心な競技環境づくりを実現しています。

Sports Science & Medicine

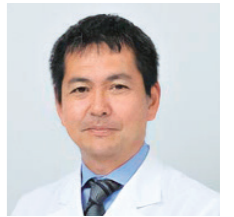
帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「フィジカル」「サイエンス」「テクノロジー」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。「うちかつ強さを」をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。



河野 博隆 教授
スポーツ医科学センター
センター長



中川 匠 教授
スポーツ医科学センター
副センター長

Total Support System 各クラブを4方面から支える トータルサポートシステム

Technology Support

テクノロジーサポート

テクノロジー部門では、情報処理技術を活用し、サポートに必要な情報を管理するソフトウェアサービスの開発を行うことで、選手への効率的なサポートを実現しています。また、練習や試合の映像をいつでも、どこでも確認できる情報記録 & 映像データベースシステムも構築しています。

Science Support

サイエンスサポート

サイエンス部門では、選手に関するさまざまなデータを測定・分析し、それらを検証して科学的根拠に基づく新しい測定法・評価法の開発を行っています。

Medical Support

メディカルサポート

メディカル部門では、超音波やMRI、高血圧酸素治療室などを備えたスポーツ医科学クリニックを八王子キャンパス内に開院し、スポーツ傷害に対する診療を行っています。また、クリニックでの診療にとどまらず、練習・試合・合宿にも帯同し、アスリートとの日常的なかかわりを通じてスポーツ傷害の早期発見・予防を行っています。

Physical Support

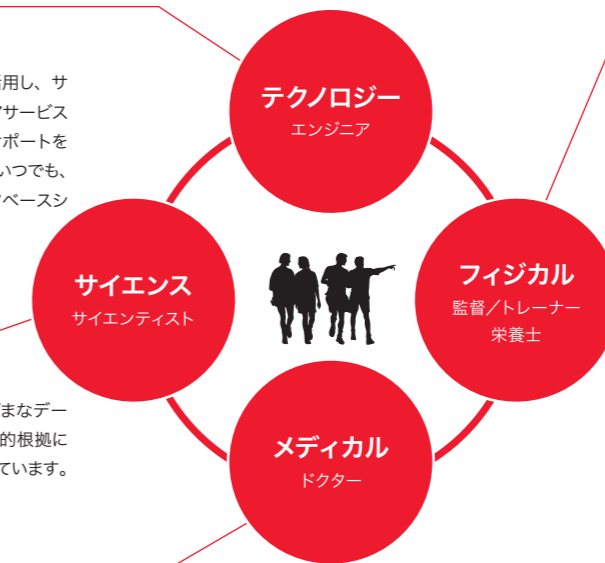
フィジカルサポート

栄養

栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮したうえで、コンディション維持・向上を目的とした栄養サポート（栄養指導・食教育、食事提供等）を行っています。

トレーナー

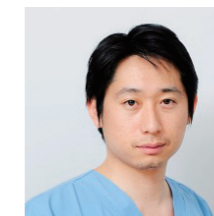
トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する傷害の予防とコンディショニング、スポーツ傷害からの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。



横山 直之 准教授
スポーツ医科学センター
循環器内科



紺野 久美子 講師
スポーツ医科学センター
循環器内科



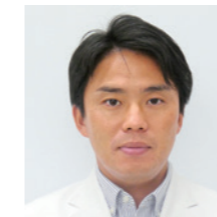
片山 大河 講師
スポーツ医科学センター
循環器内科



宮本 亘 准教授
スポーツ医科学センター
整形外科



笹原 潤 准教授・院長
スポーツ医科学センター
整形外科



平畑 佑輔 助教
スポーツ医科学センター
整形外科



立石 智彦 医師
スポーツ医科学センター
整形外科



深井 厚 教授
スポーツ医科学センター
整形外科



PLAYERS LIST 2023

2023年 帝京大学ラグビー部 プレーヤーズリスト



ポジション
役職
名前
NAME
生年月日
学年
出身地・出身高校
身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、
教…教育学部、法…法学部)

【ニックネーム】
【趣味】
【ラグビーの好きなところ】
【ラグビーを始めた年齢】
【得意なプレー】

4th Grade

PLAYERS LIST
2023
Rugby
4年生

WTB/FB

高本 とむ

TAKAMOTO Tomu

2001年10月10日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東福岡高
182/88/O型

【ニックネーム】トム【趣味】リラックス【ラグビーの好きなところ】チームプレー【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】ラン



SO/CTB

澤井 育実

SAWAI Ikumi

2001年4月14日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工芸高
180/88/A型

【ニックネーム】いくみ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】漢【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】コンタクトプレー



FL/CTB

池上 玲央

IKEGAMI Reo

2002年2月14日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・筑紫高
173/85/B型

【ニックネーム】ガミ、レオ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】多様性【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ホールキャリアー



SO/CTB/FB

山口 泰輝

YAMAGUCHI Taiki

2001年11月17日生
経・経営学科
長崎県・長崎北陽高
177/90/O型

【ニックネーム】ぐっちゃん、ぐっさん【趣味】釣り【ラグビーの好きなところ】強くなる【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】キック、ギャップラン



SH

金 成泰

KIM Sung Te

2001年7月21日生
経・経営学科
千葉県・東京朝鮮高
170/71/B型

【ニックネーム】キム【趣味】ゴルフ【ラグビーの好きなところ】強くなる【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】キック



CTB

中尾 勇太

NAKAO Yuta

2001年12月15日生
医・スポーツ医療学科
熊本県・熊本西高
179/90/A型

【ニックネーム】ゆうた【趣味】写真撮影【ラグビーの好きなところ】仲間との協力【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】コンタクトプレー



SH

鈴木 大賀

SUZUKI Taiga

2002年3月26日生
教・教育文化学科
埼玉県・流通経済大学付属柏高
177/84/O型

【ニックネーム】たいが【趣味】サッカー観戦【ラグビーの好きなところ】AT/DF共に前進し続ける【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】カバーディフェンス



LO/FL/No.8

シミオネ・シュミット

Simeone SCHMIDT

2001年6月15日生
医・スポーツ医療学科
オーストラリア・
St. Ignatius College,
Riverview
195/120/O型

【ニックネーム】Junior【趣味】旅行、BBQ、音楽鑑賞、ラグビー観戦【ラグビーの好きなところ】仲間と一緒に笑い、勝ち、競争、挑戦すること【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】ハードワーク



HO

江良 颯

ERA Hayate

2001年9月18日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
171/100/A型

【ニックネーム】はやて【趣味】サウナ、ゴルフ【ラグビーの好きなところ】チームの為に身体を振る【ラグビーを始めた年齢】2歳【得意なプレー】コンタクトプレー



LO/FL/No.8

尹 礼温

YOON Rye On

2001年6月30日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪朝鮮高
185/103/O型

【ニックネーム】レオン【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】コンタクトプレー



HO/No.8

佐藤 颯亮

SATO Sôsuke

2001年11月7日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・川越東高
180/100/B型

【ニックネーム】そうすけ【趣味】睡眠【ラグビーの好きなところ】たくさん【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】アタック



WTB

志気 陸王

SHIKI Rikuo

2001年8月29日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
171/83/O型

【ニックネーム】しき【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】相手をかかわしてトライを取る【ラグビーを始めた年齢】10歳【得意なプレー】ラン



SO

井上 陽公

INOUE Hitaka

2001年10月27日生
経・経営学科
京都府・京都工芸高
175/80/A型

【ニックネーム】ひたか【趣味】釣り【ラグビーの好きなところ】友達が増える【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】パス



FL/No.8

奥井 章仁

OKUI Akito

2001年9月17日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪成暁高
177/103/A型

【ニックネーム】おくちゃん【趣味】テレビを見ること【ラグビーの好きなところ】みんなからの応援【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ジャッカル



LO

岡 大翔

OKA Hiroto

2002年2月5日生
医・スポーツ医療学科
石川県・京都成暁高
190/105/B型

【ニックネーム】オカ【趣味】YouTube【ラグビーの好きなところ】切磋琢磨、達成感【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】タックル



PR

津村 大志

TSUMURA Taishi

2001年4月30日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・御所実業高
174/105/A型

【ニックネーム】つむ、たいし【趣味】洋服作り【ラグビーの好きなところ】激しいコンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】9歳【得意なプレー】フィールドプレー



PR

上杉 太郎

UESUGI Taro

2001年12月30日生
医・スポーツ医療学科
熊本県・熊本西高
176/113/A型

【ニックネーム】たるう、たるちゃん【趣味】読書【ラグビーの好きなところ】みんなで協力し勝利をめざすこと【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】スクラム



WTB

辺 純鍾

PION Sun Jong

2001年9月12日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
180/82/A型

【ニックネーム】ピョン【趣味】マンガ【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】ラン



SO/CTB

山地 拓真

YAMAJI Takuma

2001年8月12日生
医・スポーツ医療学科
東京都・石神井高
177/80/A型

【ニックネーム】たくま、やまが【趣味】ドラマ鑑賞、料理【ラグビーの好きなところ】どんな選手も活躍できるポジションがある【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】キック、パス



FL/No.8

崔 然武

CHOI Yeon Mu

2001年5月13日生
経・経営学科
東京都・東京朝鮮高
177/96/O型

【ニックネーム】よんむ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】本気で身体をぶつけ合う【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】コンタクトプレー



LO

藤井 慎太郎

FUJII Shinataro

2001年9月13日生
経・経営学科
兵庫県・日本航空石川高
185/100/AB型

【ニックネーム】しんちゃん【趣味】ドライブ、サウナ【ラグビーの好きなところ】全員でのアタック・ディフェンス【ラグビーを始めた年齢】17歳【得意なプレー】ラインアウト、スピードのあるアタック



PR

西野 拓真

NISHINO Takuma

2001年11月19日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成暁高
186/123/A型

【ニックネーム】たくま、にしんちゃん【趣味】入浴時の音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】スクラムで相手の反則を奪ったときの歓喜【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】タックル、キャリアー



PR

新里 秀斗

SHINZATO Shuto

2001年10月15日生
医・スポーツ医療学科
東京都・佐賀工業高
175/115/B型

【ニックネーム】シュウト、ザト【趣味】音楽、映画鑑賞、写真撮影【ラグビーの好きなところ】スクラムで相手の反則を奪ったときの歓喜【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】ホールキャリアー、ブレイクダウン



WTB/CTB

埜村 正章

NOMURA Masaki

2001年10月12日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
172/85/B型

【ニックネーム】ノム【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】仲間が多い【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】ラン



SO/CTB

戒田 慶都

KAIDA Keito

2001年4月22日生
医・スポーツ医療学科
愛媛県・新田高
180/86/B型

【ニックネーム】けいと【趣味】ウクレレ、映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】チームのために身体を張る【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】スピードを生かしたプレー



FL/No.8

延原 秀飛

NOBUHARA Shuto

2001年12月6日生
医・スポーツ医療学科
岡山県・京都成暁高
182/104/A型

【ニックネーム】のぶ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】仲間との団結力が強い【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】タックル



LO/FL/No.8

ダンジャロ・アスィ

D'anjalo ASUI

2002年3月21日生
医・スポーツ医療学科
ニュージーランド・
Aorere College
187/110/O型

【ニックネーム】ディー【趣味】バスケット観戦【ラグビーの好きなところ】フィジカル【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】フィジカル



PR/LO

上村 遼太郎

UEMURA Ryotaro

2001年10月27日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・浮羽実業高
178/102/AB型

【ニックネーム】りょうたろう【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】スクラムで勝ったとき【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】スクラム



PR

田雑 瞬

TAZO Shun

2001年9月16日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・佐賀工業高
183/120/B型

【ニックネーム】たぞー、しゅん【趣味】アロマ【ラグビーの好きなところ】激しいプレー【ラグビーを始めた年齢】16歳【得意なプレー】コンタクトプレー



学生コーチ

高山 碧惟

TAKAYAMA Aoi
2002年8月2日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪府立高
173/86/AB型

【ニックネーム】あおい【趣味】なし【ラグビーの好きなところ】タックル【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】タックル



WTB/FB

岩田 一真

IWATA Kazuma
2002年9月21日生
経・経営学科
大阪府・関西大学北陽高
182/88/AB型

【ニックネーム】カズマ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】強い相手にチームで勝ち切った喜び【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】ラン、コンタクト



CTB

森 寛大

MORI Kanta
2002年11月19日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・光泉カトリック高
176/89/A型

【ニックネーム】もりかん【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】14歳【得意なプレー】タックル



SO/CTB

久木野 太一

KUGINO Taichi
2002年10月21日生
経・経営学科
福岡県・小倉高
178/89/A型

【ニックネーム】タイチ【趣味】Netflix、ゴルフ【ラグビーの好きなところ】AT/DFを全員で行う【ラグビーを始めた年齢】4歳【得意なプレー】コンタクト、パス



FL

森元 一気

MORIMOTO Ikki
2002年10月23日生
教・教育文化学科
大阪府・産経高
169/89/A型

【ニックネーム】いっき【趣味】漫画【ラグビーの好きなところ】みんなと喜び合う【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】タックル、ブレイクダウ



HO

伊藤 大心

ITO Taishin
2002年7月31日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・八千代松陵高
174/100/A型

【ニックネーム】じゃが、タイシン【趣味】野球観戦【ラグビーの好きなところ】スクラム【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】コンタクトプレー



MG

小倉 英

OGURA Hana
2002年11月24日生
教・初等教育学科
山梨県・日川高
163/A型

【ニックネーム】はな【趣味】お散歩【ラグビーの好きなところ】ガッツ【ラグビーを始めた年齢】10歳【仕事で心掛けていること】先を考えた効率よく仕事を、笑顔で行動する



WTB/FB

寺山 廉太郎

TERAYAMA Rentaro
2002年9月20日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工學院高
165/69/A型

【ニックネーム】れんたろう【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】ボールを持って走る【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ラン、ステップ



WTB/FB

青柳 龍之介

AOYAGI Ryunosuke
2002年8月10日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・園芸大学栃木高
167/85/B型

【ニックネーム】りゅうちゃん【趣味】睡眠【ラグビーの好きなところ】ボールを持って走る【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ラン



SO/CTB

野口 順平

NOGUCHI Junpei
2002年4月14日生
教・教育文化学科
東京都・東京高
166/76/B型

【ニックネーム】順平【趣味】お出かけ【ラグビーの好きなところ】個性が出る【ラグビーを始めた年齢】2歳【得意なプレー】タックル



FL/No.8

グアイニ 優人

GUAINI Eugenio
2002年9月12日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・石見智翠館高
177/89/A型

【ニックネーム】ゆうじん【趣味】Netflix、音楽鑑賞、散歩【ラグビーの好きなところ】良いプレーをしたときに褒め合う【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】オフロード



HO

当真 蓮

TOMA Ren
2002年8月1日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・流通経済大学付属柏高
174/95/O型

【ニックネーム】れん【趣味】バスケット観戦【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】ラン



ポジション 名前 生年月日 学籍 出身地・出身高校 身長/体重/血型型 ※学部については以下の通り (医・医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、教…教育学部、法…法学部) 【ニックネーム】 【趣味】 【ラグビーの好きなところ】 【ラグビーを始めた年齢】 【得意なプレー】

3rd Grade PLAYERS LIST 2023 Rugby 3年生

MG

中村 未緒

NAKAMURA Mio
2002年8月2日生
経・経営学科
東京都・保谷高
157/O型

【ニックネーム】みお【趣味】野球観戦【ラグビーの好きなところ】仲間を褒め合える、全員がつながって相手に向かう【仕事で心掛けていること】先を考え効率よく仕事を、笑顔でいる



WTB/FB

吉本 恵太

YOSHIMOTO Keita
2002年4月8日生
医・スポーツ医療学科
福山県・福山第一高
173/75/B型

【ニックネーム】けいた【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】ラン【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】ラン



WTB

キアヌ・クツツェ

Keanu COETZEE
2002年6月12日生
医・スポーツ医療学科
南アフリカ・Hoerskool Zwartkop
179/90/O型

【ニックネーム】Kay【趣味】サーフィン、筋トレ、ゲーム【ラグビーの好きなところ】仲間との絆、楽しむ【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ラン、スピード、状況判断



SO/WTB/CTB/FB

小村 真也

KOMURA Shinya
2002年5月28日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・Hamilton Boys High School
180/92/A型

【ニックネーム】しんや【趣味】ゴルフ、呼吸【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ラン、キック



FL/No.8

倉橋 欽太

KURAHASHI Kanta
2002年6月4日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東海大学附属大阪泉星高
181/100/O型

【ニックネーム】かんた【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】展開が早い【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】コンタクトプレー



HO/No.8

知念 優来

CHIHEN Yuta
2002年12月27日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
171/96/O型

【ニックネーム】ゆら【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】自分自身の成長【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR

依藤 駿之介

YORIFUJI Shunnosuke
2002年8月31日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
180/110/A型

【ニックネーム】より【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】自己犠牲の精神【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】スクラム



PR

伊東 龍一郎

ITO Ryuichiro
2002年6月5日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・高川学園高
176/103/B型

【ニックネーム】りゅう【趣味】自然【ラグビーの好きなところ】つながりの強さ【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】コンタクトプレー



WTB/CTB

五島 源

GOTO Gen
2003年3月28日生
教・教育文化学科
山口県・尾道高
174/85/A型

【ニックネーム】げん【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】激しさ【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ラン



SO/WTB/CTB/FB

セバステーン・ワットニ

Sebastine WATNEY
2002年4月21日生
医・スポーツ医療学科
南アフリカ・Helmpemkaar Kollege
180/95/O型

【ニックネーム】Seb【趣味】ゴルフ、卓球、アウトドア【ラグビーの好きなところ】アタック【ラグビーを始めた年齢】4歳【得意なプレー】スピード、強さ



No.8

福井 蓮

FUKUI Ren
2002年9月4日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東福岡高
174/94/B型

【ニックネーム】ふぢちゃん【趣味】ウクレレ【ラグビーの好きなところ】タックル【ラグビーを始めた年齢】9歳【得意なプレー】タックル



LO

佐地 麟太郎

SAJI Rintaro
2002年7月24日生
医・スポーツ医療学科
東京都・保善高
176/98/O型

【ニックネーム】さじ【趣味】散歩、昼寝【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR/LO

高比良 駿介

TAKAHIRA Shunsuke
2002年7月24日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎南山高
176/110/A型

【ニックネーム】高比良【趣味】読書【ラグビーの好きなところ】お互いを称え合う【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR

梅田 海星

UMETA Kaisai
2002年6月1日生
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
177/107/O型

【ニックネーム】ウメちゃん【趣味】料理【ラグビーの好きなところ】仲間と協力し合う【ラグビーを始めた年齢】16歳【得意なプレー】スクラムなどのセットプレー



WTB/CTB

田中 翔

TANAKA Sho
2002年4月29日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・高鍋高
171/81/O型

【ニックネーム】しょう【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】ノーサイド精神【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】泥臭いプレー



SO/WTB/FB

山田 駿也

YAMADA Shunya
2002年6月29日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
172/81/A型

【ニックネーム】やましゅん【趣味】YouTube【ラグビーの好きなところ】トライをしたときの爽快感【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ラン、キック



SH

上村 樹輝

KAMIMURA Itsuki
2002年12月13日生
教・教育文化学科
京都府・京都工學院高
167/70/B型

【ニックネーム】いつき【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】おもしろい【ラグビーを始めた年齢】4歳【得意なプレー】パス

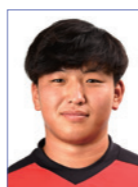


LO

本橋 拓馬

MOTOHASHI Takuma
2002年4月30日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・京都成章高
194/116/AB型

【ニックネーム】もと【趣味】読書、人間観察【ラグビーの好きなところ】ぶつかり合う【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】激しいコンタクト

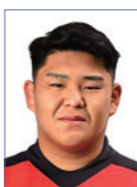


PR/LO

北野 匠海

KITANO Takumi
2002年12月12日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・滋賀学園高
182/111/A型

【ニックネーム】たくみ【趣味】料理【ラグビーの好きなところ】強い相手に勝ったときの爽快感【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR

小玉 明知

KODAMA Haruchi
2002年10月16日生
医・スポーツ医療学科
栃木県・流通経済大学付属柏高
170/100/O型

【ニックネーム】はるち【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】ノーサイドの精神【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】ボールキャリアー



WTB/CTB

中村 海斗

NAKAMURA Kaito
2002年7月9日生
医・スポーツ医療学科
岐阜県・関商工高
174/83/AB型

【ニックネーム】かいと【趣味】スポーツ観戦【ラグビーの好きなところ】ボールを持って走る【ラグビーを始めた年齢】16歳【得意なプレー】ラン



CTB

松澤 駿平

MATSUZAWA Shunpei
2002年9月25日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
177/84/A型

【ニックネーム】しゅんぺい【趣味】漫画【ラグビーの好きなところ】熱さ【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ラインブレイク



SH

李 錦寿

LEE Kumsu
2002年9月5日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・大阪朝鮮高
187/106/B型

【ニックネーム】くんす【趣味】サウナ【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】4歳【得意なプレー】パス



LO/FL

青木 恵斗

AOKI Keito
2002年6月14日生
医・スポーツ医療学科
神奈川県・桐蔭学園高
187/106/B型

【ニックネーム】けいと【趣味】買い物【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】コンタクト



PR/LO

平井 半次郎

HIRAI Hanjirou
2002年12月13日生
医・スポーツ医療学科
鹿児島県・御所実業高
178/104/A型

【ニックネーム】じろう【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR

小林 龍司

KOBAYASHI Ryuji
2002年10月10日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・御所実業高
178/104/A型

【ニックネーム】リュウジ【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】人に衝突できる【ラグビーを始めた年齢】10歳【得意なプレー】コンタクト



分析

亀井 優太郎

KAMEI Yutaro
2003年12月6日生
法・政治学科
神奈川県・帝京八王子高
183/63/O型

【ニックネーム】かめい【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】一人ひとりに合ったポジションがある【ラグビーを始めた年齢】9歳【仕事で心掛けていること】自分の仕事を全力で行う



WTB/CTB

細川 塁

HOSOKAWA Rui
2003年7月17日生
教・教育文化学科
埼玉県・流通経済大学付属柏高
178/85/A型

【ニックネーム】るい【趣味】サウナ【ラグビーの好きなところ】どんな選手も活躍できるポジションがある【ラグビーを始めた年齢】14歳【得意なプレー】ラン



SO

大町 佳生

OMACHI Yoshiki
2004年1月23日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎北陽台高
173/84/A型

【ニックネーム】マチ、よっち【趣味】映画【ラグビーの好きなところ】ONE FOR ALL, ALL FOR ONE【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ラン、キック



SH

赤迫 幸知

AKASAKO Yukito
2003年9月6日生
医・スポーツ医療学科
岡山県・尾道高
161/67/O型

【ニックネーム】ゆきと【趣味】スポーツ観戦【ラグビーの好きなところ】仲間との助け合い【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】パス



FL

春名 海輝

HARUNA Kaiki
2003年4月15日生
医・スポーツ医療学科
大分県・東海大学付属大分仰光高
178/93/B型

【ニックネーム】カイキ【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】ノースイドの精神【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ハードワーク



HO/FL

清水 太陽

SHIMIZU Taiyo
2003年5月30日生
医・スポーツ医療学科
新潟県・新潟工業高
169/89/O型

【ニックネーム】たいよう【趣味】英語習得【ラグビーの好きなところ】全力でぶつかりあう【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】タックル



学生レフリー/分析

永田 隆一郎

NAGATA Ryuichiro
2003年9月26日生
教・教育文化学科
神奈川県・横須賀高
173/83/B型

【ニックネーム】カード【趣味】散歩【ラグビーの好きなところ】人間味、文化【ラグビーを始めた年齢】5歳【仕事で心掛けていること】ラグビーを楽しむ



WTB/CTB/FB

生田 弦己

IKUTA Genki
2003年6月26日生
医・スポーツ医療学科
東京都・御所実業高
169/83/O型

【ニックネーム】げんき【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】楽しいところ【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ラン



CTB

河村 ノエル

KAWAMURA Noeru
2003年4月12日生
教・教育文化学科
大阪府・大阪桐蔭高
175/82/O型

【ニックネーム】ノエル【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】タックル



SH

武智 成翔

TAKECHI Akito
2003年10月26日生
医・スポーツ医療学科
愛媛県・新田高
163/71/A型

【ニックネーム】アキト【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】仲間との協力【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】仕掛け



FL/No.8

山口 竜誠

YAMAGUCHI Ryusei
2003年9月15日生
教・教育文化学科
東京都・国学院大学久我山高
181/97/O型

【ニックネーム】りゅうせい【趣味】ゲーム【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】タックル



LO

清水 大我

SHIMIZU Taiga
2003年7月11日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・桐生第一高
184/105/O型

【ニックネーム】たいが【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】スポーツのすべての要素がつまっている【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ボールキャリアー



Position and role information box with a silhouette icon and text: ポジション 役職 名前 生年月日 手利 出身地・出身高校 身長/体重/血液型

2nd Grade PLAYERS LIST 2023 Rugby 2年生

分析

松本 怜

MATSUMOTO Rei
2003年11月13日生
経・国際経済学科
茨城県・年久高
170/70/A型

【ニックネーム】まっちゃん【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】すべてにおいて【ラグビーを始めた年齢】16歳【仕事で心掛けていること】部の目標に向かって全力で頑張る



WTB/FB

神田 陸斗

KANDA Rikuto
2003年12月31日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
173/80/A型

【ニックネーム】かんにく【趣味】スノーボード【ラグビーの好きなところ】仲間と喜ぶ所【ラグビーを始めた年齢】10歳【得意なプレー】ラン



CTB

新澤 迅太

SHINAZAWA Junta
2003年7月22日生
医・スポーツ医療学科
新潟県・目黒学園高
170/80/A型

【ニックネーム】ジーン【趣味】スパイク探し【ラグビーの好きなところ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】タックル



SH

丹羽 幸吉

NIWA Kokichi
2003年7月11日生
教・教育文化学科
大阪府・大阪産業大学附属高
167/69/A型

【ニックネーム】コキチ【趣味】ビリヤード【ラグビーの好きなところ】プレーの選択肢が多い【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】クイック



FL/No.8

吉田 有吾

YOSHIDA Yugo
2004年3月21日生
教・教育文化学科
福岡県・小倉高
173/89/AB型

【ニックネーム】ゆうご【趣味】漫画、映画【ラグビーの好きなところ】身体を張り相手を止める【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】タックル



LO/FL

日原 慶和

HIBARA Yoshikazu
2003年6月27日生
医・スポーツ医療学科
山梨県・日川高
178/95/A型

【ニックネーム】よし【趣味】川釣り【ラグビーの好きなところ】身体を張り相手を止める【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】力強いプレー、タックル



PR

矢北 魁斗

YAKITA Kaito
2003年7月27日生
医・スポーツ医療学科
宮城県・白向工業高
180/118/AB型

【ニックネーム】やき【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】仲間と喜ぶ【ラグビーを始めた年齢】16歳【得意なプレー】コンタクトプレー



PR

大浦 敬太郎

OURA Keitaro
2003年7月12日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
172/110/AB型

【ニックネーム】おーら【趣味】寝ること【ラグビーの好きなところ】スクラム【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】スクラム



CTB

本山 泰士

MOTAYAMA Taishi
2003年4月6日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
169/70/B型

【ニックネーム】たいし【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】すべてにおいて【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】キック、タックル



SH

平松 雅隆

HIRAMATSU Masataka
2003年11月20日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・東京農業大学第二高
165/75/B型

【ニックネーム】まさ【趣味】散歩【ラグビーの好きなところ】チームワーク【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】パス



FL

榎宮 良明

ENOMIYA Yoshiaki
2003年11月20日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
175/82/A型

【ニックネーム】よっしー【趣味】スポーツ【ラグビーの好きなところ】協力してプレーする【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ラン



LO/FL/No.8

佐林 周

SABAYASHI Shu
2003年6月27日生
医・スポーツ医療学科
東京都・帝京高
183/97/A型

【ニックネーム】しゅう、さば【趣味】サッカー、釣り【ラグビーの好きなところ】仲間と大切に【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】タックル



PR/LO

伊豆 純

IZU Jun
2003年5月23日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・桐生第一高
181/110/O型

【ニックネーム】じゅん【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】試合【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】タックル



PR

鈴木 喜斗

SUZUKI Haruto
2003年5月24日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・新発田南高
176/115/B型

【ニックネーム】すずはる【趣味】ゲーム、スポーツ【ラグビーの好きなところ】トライしたとき【ラグビーを始めた年齢】16歳【得意なプレー】スクラム



WTB/CTB

津嶋 貫汰

TSUSHIMA Kanta
2003年4月8日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・流通経済大学付属柏高
174/78/AB型

【ニックネーム】つしま【趣味】ゲーム【ラグビーの好きなところ】コンタクト【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】ラン



SH

山本 晴大

YAMAMOTO Haruto
2003年12月5日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・御所実業高
161/68/AB型

【ニックネーム】ハルト【趣味】睡眠【ラグビーの好きなところ】ラン【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】ラン



WTB/CTB

日隈 太陽

HIGUMA Taiyo
2003年8月23日生
医・スポーツ医療学科
大分県・大分東明高
186/86/A型

【ニックネーム】たいよう【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなところ】勝利の喜び【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】オフロードパス



SH/SO

島袋 世良

SHIMABUKURO Sera
2003年6月30日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・読谷高
174/78/O型

【ニックネーム】せら【趣味】音楽鑑賞、散歩【ラグビーの好きなところ】自分を成長させてくれる【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】ギャップを突くラン、状況判断



No.8

蔵森 晟

KURAMORI Jo
2003年7月12日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
180/102/O型

【ニックネーム】ジョー【趣味】ウクレレ【ラグビーの好きなところ】ノースイド【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】コンタクトプレー



FL

内村 龍

UCHIMURA Ryu
2003年11月28日生
医・スポーツ医療学科
山口県・高川学園高
174/85/O型

【ニックネーム】りゅう【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】身体を激しくぶつける【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】コンタクトプレー



HO

沼澤 健一郎

NUMASAWA Kenichiro
2003年7月2日生
医・スポーツ医療学科
東京都・名護高
183/99/A型

【ニックネーム】ぬまけん【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】仲間のために身体を張る【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ボールキャリアー



PR

村上 幸太郎

MURAKAMI Kotaro
2003年9月1日生
医・スポーツ医療学科
大分県・大分東明高
183/114/B型

【ニックネーム】こうたろう【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなところ】吹っ飛ばす【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】コンタクトプレー



WTB/FB

吉田 雅

YOSHIDA Miyabi
2004年8月15日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工芸高
175/75/A型

【ニックネーム】みやび【趣味】遊ぶこと【ラグビーの好きなおとこ】友達が増えること【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】ラン



CTB

金森 皇成

KANAMORI Kosei
2004年8月9日生
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
174/91/O型

【ニックネーム】かなもり【趣味】食べること【ラグビーの好きなおとこ】激しいコンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】パス



SO

高本 とわ

TAKAMOTO Towa
2004年6月20日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東福高
175/80/A型

【ニックネーム】とわ【趣味】ラグビー観戦【ラグビーの好きなおとこ】自由【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】パス



No.8

湊 優真

MINATO Yuma
2005年3月8日生
教・教育文化学科
三重県・中部大学春日丘高
177/80/A型

【ニックネーム】みなと【趣味】ドラマ鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】ノースイド【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】持ち出し、ジャッカル



LO/FL/No.8/CTB/WTB

横田 悠真

YOKOTA Yuma
2005年2月27日生
経・経営学科
福岡県・西南学院高
180/92/A型

【ニックネーム】ゆうま【趣味】映画鑑賞、ラグビー観戦【ラグビーの好きなおとこ】仲間のために身体を張る【ラグビーを始めた年齢】11歳【得意なプレー】ブレイクダウン、ラン



HO

蟻川内 晴也

KERAKAWAUCHI Haruya
2004年9月15日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
175/95/B型

【ニックネーム】けら【趣味】音楽を聴く【ラグビーの好きなおとこ】努力が身に付く【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】パス



FB

石原 幹士

ISHIHARA Kanji
2005年1月6日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東福高
174/76/A型

【ニックネーム】かんじ【趣味】音楽を聴く【ラグビーの好きなおとこ】みんなで喜ぶこと【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】オフロード



CTB

齋藤 元天

SAITO Genten
2004年7月20日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・国学院栃木高
172/84/不明

【ニックネーム】げんてん、げん【趣味】音楽を聴く【ラグビーの好きなおとこ】ノースイド【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】キック



SO/CTB

木村 公人

KIMURA Kimito
2004年4月19日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大塚桐蔭高
178/83/B型

【ニックネーム】きみと【趣味】生き物鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】激しいプレー【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】パス



No.8/CTB

喜久本 志

KIKUMOTO Kokoro
2004年6月16日生
教・教育文化学科
沖縄県・コザ高
183/90/B型

【ニックネーム】こころ【趣味】音楽を聴く【ラグビーの好きなおとこ】身体と身体のぶつかり合い【ラグビーを始めた年齢】15歳【得意なプレー】ボールキャリアー



FL

甲斐 敬心

KAI Keishin
2004年8月15日生
医・スポーツ医療学科
宮城県・高城高
171/83/O型

【ニックネーム】けいしん【趣味】美味しいご飯を食べること【ラグビーの好きなおとこ】深く考え【ラグビーを始めた年齢】10歳【得意なプレー】ジャッカル



HO

松隈 孝成

MATSUKUMA Kosei
2004年6月23日生
医・スポーツ医療学科
東京都・大塚高
173/96/A型

【ニックネーム】くま【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】チームプレー【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】ボールキャリアー



Position information box with 1st Grade PLAYERS LIST 2023 Rugby 1年生

分析

神 悠真

KAMI Yuma
2004年7月1日生
経・経済学科
愛知県・中部大学春日丘高
159/70/A型

【ニックネーム】かみ【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】誰でもできること【ラグビーを始めた年齢】12歳



WTB/FB

青柳 潤之介

AOYAGI Junnosuke
2004年7月17日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・国学院栃木高
176/82/B型

【ニックネーム】じゅん【趣味】旅をする【ラグビーの好きなおとこ】相手手を抜く瞬間【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】ラン



SO/CTB/FB

本橋 堯也

MOTOHASHI Takaya
2004年5月19日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・京都成章高
182/86/B型

【ニックネーム】たかや【趣味】スポーツ観戦【ラグビーの好きなおとこ】自分の個性を活かせること【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】パス、キック



SH

飯沼 暖

IINUMA Dan
2004年8月2日生
教・教育文化学科
山梨県・日川高
163/68/AB型

【ニックネーム】だん【趣味】音楽鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】ゲームメイク【ラグビーを始めた年齢】4歳【得意なプレー】テンポのあるパス捌き



FL

村上 友基

MURAKAMI Tomoki
2004年8月16日生
医・スポーツ医療学科
東京都・明治大学附属中野高
177/89/A型

【ニックネーム】ともき【趣味】釣り【ラグビーの好きなおとこ】チームプレー【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ジャッカル



PR/LO/No.8

遠藤 廉土

ENDO Ryuito
2004年4月7日生
経・経済学科
熊本県・熊本工業高
183/111/B型

【ニックネーム】ゆきと【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】チームワーク【ラグビーを始めた年齢】15歳【得意なプレー】ボールキャリアー



PR

森安 虎丸

MORIHASU Toramaru
2005年3月17日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・御所実業高
180/110/B型

【ニックネーム】とら【趣味】映画鑑賞、釣り【ラグビーの好きなおとこ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】ボールキャリアー、スクラム



PR

佐藤 蒼

SATO So
2004年6月12日生
医・スポーツ医療学科
山梨県・国学院栃木高
177/120/B型

【ニックネーム】そう【趣味】kpopアイドル【ラグビーの好きなおとこ】激しくタフなプレーができる【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】スクラム、モール



SO/CTB/WTB/FB

吉田 有佑

YOSHIDA Yusuke
2004年7月31日生
経・経営学科
東京都・成城学園高
185/84/O型

【ニックネーム】ゆうすけ【趣味】旅行、サーフィン【ラグビーの好きなおとこ】仲間とのつながりが強い【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】ラン



SH

酒井 明人

SAKAI Akito
2004年4月5日生
医・スポーツ医療学科
東京都・国学院久我山高
170/70/AB型

【ニックネーム】あきと【趣味】格闘技観戦【ラグビーの好きなおとこ】試合前の緊張感【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】フィットネス



FL/No.8

鈴木 彪馬

SUZUKI Hyuma
2004年4月5日生
医・スポーツ医療学科
宮城県・気楽高
182/98/不明

【ニックネーム】ひゅうま【趣味】温泉【ラグビーの好きなおとこ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】キック



LO/WTB/FB

呉山 史桃

KUREYAMA Shido
2004年5月31日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
189/77/B型

【ニックネーム】しどぼん【趣味】遊ぶこと【ラグビーの好きなおとこ】強くなったことを実感したときの気持ち良さ【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】空中戦

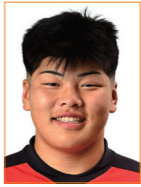


PR

森山 飛翔

MORIYAMA Tsubasa
2004年4月7日生
医・スポーツ医療学科
東京都・成章高
180/109/B型

【ニックネーム】つばさ【趣味】漫画を読む【ラグビーの好きなおとこ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】10歳【得意なプレー】パス



PR

清水 栞太

SIMIZU Kanta
2004年11月30日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東高
177/115/B型

【ニックネーム】かいた【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】3歳【得意なプレー】モール



CTB

上田 優士

UEDA Yumato
2005年3月8日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180/84/A型

【ニックネーム】やまと【趣味】遊ぶこと【ラグビーの好きなおとこ】みんなで喜ぶこと【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】ラインブレイク



SH/SO/FB

金 太仙

KIM Teson
2004年6月9日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東朝鮮高
173/70/A型

【ニックネーム】てそん【趣味】釣り【ラグビーの好きなおとこ】ラグビー特有の仲間意識【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】ラン、キック



No.8

大司 樹生

OOSHI Itsuki
2004年4月3日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・気楽高
180/80/A型

【ニックネーム】いつき【趣味】音楽【ラグビーの好きなおとこ】チームプレー【ラグビーを始めた年齢】8歳【得意なプレー】ボールキャリアー



LO

舩尾 緑

MASUO Ryoku
2004年10月19日生
医・スポーツ医療学科
大分県・東福岡高
187/110/A型

【ニックネーム】りょく【趣味】温泉【ラグビーの好きなおとこ】奥が深いところ【ラグビーを始めた年齢】6歳【得意なプレー】コンタクトプレー



HO

梶川 尚能

KAJIKAWA Naoyoshi
2005年2月23日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
172/97/A型

【ニックネーム】かじ、なお【趣味】友達と出かける【ラグビーの好きなおとこ】メンバーとつながることが難しいところ【ラグビーを始めた年齢】13歳【得意なプレー】セットプレー



PR

田谷 海斗

TAYA Kaito
2004年7月12日生
経・経営学科
千葉県・清真学園高
178/108/A型

【ニックネーム】かいと【趣味】ギター【ラグビーの好きなおとこ】絆を深められる【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】ボールキャリアー



CTB

浦山 丈

URAYAMA Jo
2004年4月19日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・大分東明高
172/83/O型

【ニックネーム】じょー【趣味】読書、コンビニスイーツを食べる【ラグビーの好きなおとこ】みんなで喜び合えること【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】コンタクト



SO

関口 流瑞

SEKIGUCHI Ryusui
2004年5月10日生
医・スポーツ医療学科
長野県・中部大学春日丘高
175/83/A型

【ニックネーム】りゅうすい【趣味】散歩【ラグビーの好きなおとこ】仲間と勝利を喜ぶ【ラグビーを始めた年齢】7歳【得意なプレー】パス



No.8

ダウナカマカマ カイサ

DAUNAKAMAKAMA Kaisa
2004年9月5日生
教・教育文化学科
フィジー・大分東明高
182/120/不明

【ニックネーム】かいた【趣味】寝ること【ラグビーの好きなおとこ】チームメイト【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】強いボールキャリアー



LO/No.8/CTB

木村 晴

KIMURA Haru
2005年1月2日生
医・スポーツ医療学科
神奈川県・鶴来高
183/97/B型

【ニックネーム】はる【趣味】映画鑑賞【ラグビーの好きなおとこ】自分に合うポジションがある【ラグビーを始めた年齢】15歳【得意なプレー】ボールキャリアー



HO

古屋 葵衣

FURUYA Aoi
2005年2月3日生
教・教育文化学科
山梨県・日川高
183/97/A型

【ニックネーム】あおい【趣味】美味しいご飯を食べること【ラグビーの好きなおとこ】バチバチコンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】5歳【得意なプレー】ボールキャリアー



PR

布引 大翔

FUJIBIKI Towa
2004年11月17日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪産業大学附属高
180c/106/O型

【ニックネーム】とわ【趣味】食べること【ラグビーの好きなおとこ】コンタクトプレー【ラグビーを始めた年齢】12歳【得意なプレー】スクラム



プライベートルーム

プライベートルームは、上級生と下級生が同じ部屋で生活しながら、信頼関係を築いていきます。部屋ごとにこだわりが見え隠れするのもおもしろい!



最近ハマっているのはアロマオイル。部屋でリラックスしたいときに焚いたりしています。無印良品の「スイートオレンジ」がおすすめです!

ラグビー部 合宿所紹介

帝京大学ラグビー部は全寮制で、全部員が3カ所の合宿所に分かれて暮らしています。常に良いプレーを発揮するには、充実した生活環境を整えることが大切!

食堂

自分のカラダづくりの目標やコンディションに合わせて、ご飯の量を調整したり、サラダバーでの選び方を工夫しています。



Staff Message

一人ひとりに寄りそった食育

私たち管理栄養士の仕事は、「食事」を通した選手のサポート。一人ひとりの選手がいつ、何を、どのくらい食べるのかをプランニングし、実際に食べるものの準備、手配などをします。大学4年間のみで終わるのではなく、卒業後も自分で栄養管理ができるように指導しています。また、練習や試合の場に帯同し、何かあればその場で話を聞き、小さな変化も見逃さないよう心がけています。



食堂では管理栄養士の藤井瑞恵先生と堀内麻央先生が、体組成や血液検査のデータを用いて一人ひとりにアドバイスしてくれます。

POINT



帝京大学八王子キャンパス キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。



就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

一年次

- アセスメントテスト・解説会
- 1年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

二年次

- 2年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

三年次

- 就職・進路ガイダンス
- 全員面談
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

四年次

- 企業・公務員OB・OG座談会
- 公務員・独立行政法人等しごとセミナー
- UIJターン自治体訪問会
- 合同企業説明会

四年次

- 学内合同企業説明会
- 個別企業説明会および一次選考会
- 公務員二次面接対策

体育会学生向け就職支援

多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育会学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育会学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

公務員講座

公務員の試験は4月ごろから始まります。しかし、公務員試験の準備ができないまま試験日を迎えてしまうこともあります。そこで、試合や合宿と重ならないように調整し、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるように支援を展開しています。毎年、公安系のほか県庁や行政職にも多く就職しています。

強化クラブ室

～学生がクラブ活動と学業に集中できる環境づくりをめざす～

帝京大学八王子キャンパス 事務長
強化クラブ室 室長

黒瀬 博明

私たち強化クラブ室は、日ごろから指定強化クラブで活動する学生たちの生の声を集めて、部活動と学業に集中できる環境づくりに取り組んでいます。学生生活の礎となる寮や、そこでの生活状況を見て回り、学生たちの満足度や困っていることなどを聞いて改善に努めてきました。栄養面のサポートの充実には指定強化クラブ全体を通して取り組んでおり、帝京大学スポーツ医科学センターの栄養士や学内食堂に所属する栄養士の助言をもとに、学生たちのパフォーマンスを最大限引き出す強い身体づくりにつながる食事を提供しています。

また、近年は指定強化クラブとスポーツ医科学センター、医科学クリニック、帝京八王子接骨院および、帝京大学医学部附属病院との迅速な医療連携体制も、より一層強く築いており、けがやコンディション不良があったときは、回復に向けて医科学クリニックで継続して治療を行ったり、スポーツ医科学センターのトレーナーとのリハビリを行ったりすることが可能です。

さらに2022年4月より「帝京大学スポーツ局」が発足し、心身共に、より安心・安全なクラブ活動を促進することになりました。今後も学生たちが持つ力を存分に引き出す環境づくりに力を入れてまいります。



帝京大学ラグビー部OBが所属する主な社会人チーム

社会人チームで活躍する多くのOBたち。プレイヤーとしてはもちろん、指導者としても、高い評価をいただいております。

■JAPAN RUGBY LEAGUE ONE

DIVISION 1

NECグリーンロケッツ東葛
大和田立 (FL, 13年度卒)
東恩納寛太 (PR, 14年度卒)
亀井亮依 (FL, 16年度卒・主将)
富真球 (PR, 18年度卒)
小林 恵太 (HO, 21年度卒)
ミティエツ・ツナカワアトラ (No.8/WTB, 22年度卒)

クボタスピアーズ船橋・東京ベイ
吉田英之 (リクレーター, 98年度卒)
オトジョシヤ輝彦 (LO, 20年度卒)
押川敦治 (SO/CTB/FB, 21年度卒・副将)
二村亮司 (CTB/WTB, 22年度卒)

コベルコ神戸スティーラーズ
小瀧尚弘 (LO, 14年度卒)
今村陽良 (LO, 18年度卒)
小畑健太郎 (SH, 18年度卒)

埼玉パナニックフイールドナイツ
堀江翔太 (HO, 07年度卒・主将)
坂手淳史 (HO, 15年度卒・主将)
金田瑛司 (SO, 15年度卒)
松田力也 (SO/CTB, 16年度卒・副将)
竹山晃暉 (WTB/FB, 18年度卒・副将)
新井寛 (CTB/WTB, 19年度卒)
中根誌音 (分析, 22年度卒)

静岡ブルーレヴズ
車田義和 (アシスタントピッチャー/マネージャー/リクレーター, 02年度卒)
マルゾーン・イライワ (FL, 15年度卒)
大矢洋刺 (WTB/FB, 17年度卒)
岡本真太郎 (PR, 18年度卒)
田上悠 (SH, 18年度卒)
奥村翔 (FB/WTB, 20年度卒・副将)
矢城連 (PR, 21年度卒)
リッチモンド・トンガタマ (LO/FL/No.8, 21年度卒)

東京サントリーサンゴリアス
ツイヘンドリック (FL, 10年度卒)
須藤淳 (分析, 12年度卒)
中村亮士 (CTB, 13年度卒・主将)
森川由紀之 (PR, 14年度卒)
流大 (SH, 14年度卒・主将)
森谷圭介 (CTB/FB, 15年度卒)
飯野晃司 (LO, 16年度卒)
越塚康介 (HO, 17年度卒・主将)
尾崎成也 (FB, 17年度卒・副将)
呉季依典 (HO, 18年度卒)
尾崎泰雅 (WTB, 20年度卒)
細木康太郎 (PR, 21年度卒・主将)
高本幹也 (SO, 22年度卒・副将)

東芝ブレイブルーパス東京
森太志 (HO, 10年度卒)
森田佳寿 (アシスタントコーチ, 11年度卒・主将)
李聖彰 (FL, 13年度卒)
宮上廉 (WTB, 19年度卒)
ニコラス・マクカラン (CTB, 20年度卒)

トヨタヴェルブリッツ
竹井勇二 (PR, 16年度卒)
姫野和樹 (No.8, 16年度卒)
岡田優輝 (CTB, 17年度卒)
浅岡俊亮 (PR, 18年度卒)
秋山大地 (LO, 18年度卒・主将)
清水岳 (PR, 20年度卒)
北村将大 (SO, 20年度卒・副将)
山川一達 (LO, 22年度卒)
松山千大 (CTB, 22年度卒・主将)
大藪亮太 (WTB, 22年度卒)
谷中樹平 (SH/FB, 22年度卒)

花園近鉄ライナーズ
南藤辰馬 (WTB/FB, 12年度卒)
竹田宜純 (FB, 13年度卒)
李城謙 (PR, 17年度卒)
菅原貴人 (FL, 18年度卒)
岡村晃司 (CTB, 20年度卒)
木村朋也 (WTB/FB, 20年度卒)

上山黎哉 (FL, 21年度卒・副将)
福井翔 (HO, 22年度卒)
三菱重工相模原ダイナポアーズ
成那徳 (普及・アカデミー, 05年度卒)
安江祥光 (HO, 06年度卒)

横浜キヤノンイーグルス
南橋直哉 (CTB, 11年度卒)
大野寿紀 (SH, 12年度卒)
菅谷康 (採用, 12年度卒)
亀井康植 (SH, 15年度卒)
久保克斗 (LO, 20年度卒)
薬師寺晃 (WTB/FB, 20年度卒)

リコーブラックラムズ東京
濱野大輔 (CTB, 15年度卒)
大西将史 (HO, 16年度卒)
西和磨 (PR, 17年度卒)
プロディ・マクカラン (FL, 18年度卒・副将)

DIVISION 2

浦安D-Rocks
金嶺志 (LO, 16年度卒)
金藤 (PR, 17年度卒)
平井将太郎 (PR, 17年度卒)
本郷泰司 (CTB, 19年度卒・主将)

釜石シーウェイブスRFC
石垣航平 (CTB/WTB, 15年度卒)
中村良真 (SO, 16年度卒)

豊田自動織機シャトルズ愛知
深村亮太 (PR, 15年度卒)
末拓実 (SH, 19年度卒)
金隆生 (FL, 20年度卒)
岡本泰貴 (SH, 22年度卒)
日野自動車レッドフォインズ
松井祐太 (CTB, 13年度卒)
園木邦弥 (WTB, 16年度卒)

三重ホンダヒート
高忠伸 (アシスタントコーチ, 02年度卒)
朴成基 (SO, 14年度卒)
服部航介 (FL, 15年度卒)
伊藤秋祥 (SH, 15年度卒)
重一生 (CTB, 16年度卒)
古田凌 (No.8, 17年度卒)
山本漢太 (PR, 21年度卒)
李承崱 (HO, 20年度卒)
富真球 (FL, 22年度卒)

DIVISION 3

NTTドコモレッドハリケーンズ大阪
藤田達成 (LO, 18年度卒)
安田司 (No.8, 20年度卒)
野田善 (LO, 21年度卒)
小村健太 (FB, 21年度卒)
高井翔太 (PR, 22年度卒)

九州電力キューデンヴォルテクス
猿渡康雄 (PR, 12年度卒)
磯田泰成 (WTB, 14年度卒)
徳永一斗 (PR, 15年度卒)
木村丈博 (HO, 16年度卒)
江里直弘 (LO, 22年度卒・副将)
山添圭祐 (FL, 22年度卒)

クリタウオーターガッシュ昭島
出河賢史 (PR, 12年度卒)
小山翔也 (PR, 18年度卒)
杉原駿 (SH/WTB, 21年度卒)

中国電力レッドレグリオンズ
若戸博和 (HC, 04年度卒)
庄島哲倫 (LO, 06年度卒)
坪井秀龍 (PR, 10年度卒)
黒川勝平 (WTB, 10年度卒)
竹田和史 (副務, 10年度卒)
前田恵輔 (PR, 11年度卒)
藤崎健大 (LO, 11年度卒)

松永浩平 (FL, 12年度卒)
荒井基植 (CTB, 12年度卒)
河口駿 (No.8, 14年度卒)
塚本翼平 (SH, 14年度卒)
大木寿之 (PR, 15年度卒)
若永健太郎 (HO, 17年度卒)
山口利輝 (CTB, 20年度卒)

マツダスカイアクティクス広島
安田俊介 (採用, 94年度卒)
三好啓太 (BKコーチ, 06年度卒)
北林佑介 (HO, 17年度卒)
佐藤羅雲 (LO/FL, 19年度卒)
亀井康平 (CTB/WTB, 19年度卒)
龍野光太郎 (SO/FB, 20年度卒)
中野光基 (No.8, 21年度卒)
前田翔哉 (SH, 22年度卒)

■トップイーストリーグA

セコムラグッツ
山眞敬之 (チームスタッフ, 96年度卒)
高野悠斗 (PR, 15年度卒)
藤井樹 (LO, 17年度卒)
水谷健人 (No.8, 19年度卒)
神座立樹 (WTB, 20年度卒)
北林賢悟 (SH, 21年度卒)
菅原海人 (SO/CTB, 22年度卒)

JR西日本レゾナース
藤原正雄 (監督, 01年度卒・主将)
濱田輝 (WTB, 16年度卒)
神座立樹 (WTB, 20年度卒)
北林賢悟 (SH, 21年度卒)
人見太基 (CTB/WTB/FB, 21年度卒)
長谷川毅 (WTB, 22年度卒)

東京ガス
野田湧貴 (サポートスタッフ, 13年度卒)
水崎真 (サポートスタッフ, 14年度卒)
小川一真 (HO, 15年度卒)
土原亮 (FL/No.8, 16年度卒)
矢澤寛 (CTB, 18年度卒)

ヤクルトレビズ
岡崎拓人 (SH, 16年度卒)
小川正志 (LO, 17年度卒)
上片風馬 (HO, 20年度卒)

横河武蔵野アトラスターズ
鎌盛俊介 (サポートスタッフ, 05年度卒)
高田和輝 (PR, 13年度卒)
高橋大輔 (FB, 14年度卒)
松下修士 (CTB, 15年度卒)
金裕平 (SO/CTB, 21年度卒)
山本漢太 (PR, 21年度卒)
田中裕 (SH/WTB, 22年度卒)

■トップイーストリーグB

秋田ノーザンブレッツ
金森栄人 (PR, 22年度卒)

日立Sun Nexus茨城
秋之谷篤 (LO, 21年度卒)
青光成 (PR, 21年度卒)
崔暢賢 (PR, 22年度卒)

富士フィルムビジネスイノベーショングリーンエルクス
秋谷直孝 (主務, 07年度卒)
森田雅之 (CTB/WTB, 21年度卒)

明治安田生命ホーリーズ
菅原真広 (LO, 10年度卒)
伊藤拓己 (WTB, 11年度卒)

■トップイーストリーグC

大塚剛毛製造 BRUSHES
大久保拓磨 (FL, 08年度卒)
山口竜平 (SH, 10年度卒)
佐伯部哉 (PR, 16年度卒)
久保拓太 (No.8, 17年度卒)
坂坂純平 (CTB, 17年度卒)
安藤祐馬 (WTB/CTB, 18年度卒)

JAL WINGS
居原裕一郎 (PR/HO/副務, 02年度卒)
山中晃介 (PR/LO, 08年度卒)
本多敬佑 (FL, 08年度卒)

BIG BLUES 八千代ベイ東京
山地健太 (SH, 20年度卒)
村田空海 (No.8, 21年度卒)
藤原大成 (SH, 21年度卒)
小柳球彦 (CTB, 21年度卒)

ライオンファングス
安田航 (HC, 14年度卒)
趙雄真 (PR, 19年度卒)
栗丸大輝 (LO, 19年度卒)
原敏太郎 (CTB, 20年度卒)
大澤隆大 (HO, 21年度卒)
金原 (SO/FB/CTB, 21年度卒)
藤原清孝 (LO, 21年度卒)

■トップウェストAリーグ

大阪府警察
高橋裕真 (No.8, 16年度卒)
半田晃大 (PR, 18年度卒)
白岡亮大 (FB/SH/WTB, 21年度卒)
志和池豊馬 (FB/SO, 21年度卒)
岡本流星 (LO/FL, 22年度卒)

JR西日本レゾナース
藤原正雄 (監督, 01年度卒・主将)
濱田輝 (WTB, 16年度卒)
神座立樹 (WTB, 20年度卒)
北林賢悟 (SH, 21年度卒)
人見太基 (CTB/WTB/FB, 21年度卒)
長谷川毅 (WTB, 22年度卒)

島津製作所 SHIMADZU Breakers
加地王虎 (LO/HO, 20年度卒)
長谷川翔舞 (PR/LO, 22年度卒)
片岡拓二 (SH, 22年度卒)

中部電力
川久保龍太郎 (FB, 13年度卒)
長船智雅 (FL/No.8, 17年度卒)
鬼木秀一 (FB/CTB, 18年度卒)
長野成貴 (SO/CTB, 19年度卒)
近藤芽吹 (PR, 20年度卒)

豊田通商BLUE WING
藤田誠也 (No.8, 15年度卒)
大岡達吾 (SO, 15年度卒)
依藤尚之介 (PR, 17年度卒)
室屋翔生 (PR, 19年度卒)
伊藤匠 (CTB, 19年度卒)
澤幸之介 (SH, 22年度卒)

三菱自動車京都レッドエポリューションズ

坂内兼 (WTB, 19年度卒)

■トップキューシューAリーグ

日本製鉄八幡製鉄所
内田鉄 (コーチ, 08年度卒)
徳井琢真 (FL, 15年度卒)
長野一貴 (No.8, 16年度卒)

JR九州サンダース

船津光 (HC, 09年度卒)
小幡大彰 (アシスタントスタッフ, 10年度卒)
橋口功 (コーチ, 11年度卒)
亀元貴地 (HO, 12年度卒)
酒井大輝 (CTB, 15年度卒)
宮崎詠基 (WTB, 15年度卒)
野口修平 (No.8, 17年度卒)
元田翔太 (WTB/FB, 17年度卒)
長谷川耀 (PR/HO, 19年度卒)
吉本淳之助 (CTB, 19年度卒)
平坂海人 (CTB/WTB/FB, 20年度卒)

三菱重工長崎
山崎雄希 (SO, 14年度卒)
山崎大星 (CTB, 16年度卒)
伊東岳 (WTB, 18年度卒)

2023年度 帝京大学ラグビー部全部員リスト (ポジション別)

	学年	氏名	出身校	身長	体重	
PR	4	上杉 太郎	熊本西高	176	113	
	4	新里 秀斗	佐賀工業高	175	115	
	4	田雑 瞬	佐賀工業高	183	120	
	4	津村 大志	御所実業高	174	105	
	4	西野 拓真	京都成章高	186	123	
	3	伊東 龍一朗	高川学園高	176	103	
	3	梅田 海星	秋田工業高	177	107	
	3	小玉 明知	流通経済大学付属柏高	170	100	
	3	小林 龍司	御所実業高	178	115	
	3	依藤 駿之介	常翔学園高	180	110	
PR/LO	2	大浦 敬太郎	常翔学園高	172	110	
	2	鈴木 喜斗	新発田南高	176	115	
	2	松原 結生	國學院久我山高	177	122	
	2	村上 幸太郎	大分東明高	183	114	
	2	矢北 魁斗	日向工業高	180	118	
	1	佐藤 蒼	國學院栃木高	177	120	
	1	清水 菜太	東京高	177	115	
	1	田谷 海斗	清真学園高	178	108	
	1	布引 大翔	大阪産業大学附属高	180	106	
	1	森安 虎丸	御所実業高	180	110	
HO	4	上村 遼太郎	浮羽実業館高	178	102	
	3	高比良 駿介	大阪桐蔭高	176	110	
	3	北野 匠海	滋賀学園高	182	111	
	3	平井 半次郎	御所実業高	178	104	
	2	伊豆 純	桐生第一高	181	110	
	PR/LO/No.8	1	遠藤 廉士	熊本工業高	183	111
	4	江良 颯	大阪桐蔭高	171	100	
	3	伊藤 大心	大阪桐蔭高	174	100	
	3	當真 蓮	流通経済大学付属柏高	174	95	
	2	沼澤 健一郎	名護高	173	99	
HO/FL	1	梶川 尚能	大阪桐蔭高	172	97	
	1	古屋 葵衣	日川高	172	93	
	1	蟻川内 晴也	京都成章高	175	95	
	2	清水 太陽	新潟工業高	169	89	
	4	佐藤 颯亮	川越東高	180	100	
	3	知念 優来	常翔学園高	171	96	
	4	岡 大翔	京都成章高	190	108	
	4	藤井 慎太郎	日本航空石川高	185	100	
	3	佐地 麟太郎	保善高	176	98	
	3	本橋 拓馬	京都成章高	194	116	
LO	2	佐保 大弥	関西創価高	183	98	
	2	清水 大我	桐生第一高	184	105	
	1	舩尾 諒	東福岡高	187	110	
	3	青木 恵斗	桐蔭学園高	187	106	
	2	日原 慶和	日川高	178	95	
	4	ダアンジャロ・アスイ	Aorere college	187	110	
	4	シミオネ・シュミット	St. Ignatius College	195	120	
	4	尹 礼温	大阪朝鮮高	185	103	
	2	佐村 周	帝京高	183	97	
	LO/FL/No.8/CTB/WTB	1	横田 悠真	西南学院高	180	92
LO/No.8	2	今村 玲雄	東京高	185	102	
	LO/No.8/CTB	1	木村 晴	鶴来高	183	97
	LO/WTB/FB	1	呉山 史桃	大阪桐蔭高	189	77
	3	森元 一気	尾道高	169	89	
	2	内村 龍	川島学園高	175	88	
	2	春名 海輝	東海大学付属大阪仰星高	178	93	
	2	櫻宮 良明	常翔学園高	175	82	
	1	甲斐 敬心	高鍋高	171	83	
	1	村上 友基	明治大学付属中野高	177	98	
	4	池上 玲央	筑紫高	173	85	
FL	4	奥井 章仁	大阪桐蔭高	177	103	
	4	崔 然武	東京朝鮮高	177	96	
	4	延原 秀飛	京都成章高	182	104	
	3	クアイニ優人	石見智翠館高	177	89	
	3	倉橋 欽太	東海大学付属大阪仰星高	181	100	
	2	山口 竜誠	國學院大学久我山高	181	97	
	2	吉田 有吾	小倉高	173	89	
	1	鈴木 彪馬	御所実業高	182	98	
	3	福井 蓮	東福岡高	174	94	
	2	蔵森 晟	東福岡高	180	102	
FL/No.8	1	大司 樹生	筑紫高	180	80	
	1	ダウナカマカマ カイサ	大分東明高	182	120	
	1	湊 優真	中部大学春日丘高	177	80	
	No.8/CTB	1	喜久本 志	コザ高	183	90

PR…ブロップ、HO…フッカー、LO…ロック、FL…フランカー、No.8…ナンバーエイト、SH…スクラムハーフ、SO…スタンドオフ、CTB…センター、WTB…ウイング、FB…フルバック、MG…マネージャー

	学年	氏名	出身校	身長	体重	
SH	4	金 成泰	東京朝鮮高	170	71	
	4	鈴木 大賀	流通経済大学付属柏高	177	84	
	3	上村 樹輝	京都工學院高	167	70	
	3	李 錦寿	大阪朝鮮高	174	80	
	2	赤迫 幸知	尾道高	161	67	
	2	武智 成翔	新田高	163	71	
	2	丹羽 幸吉	大阪産業大学附属高	167	69	
	2	平松 雅隆	東京農業大学第二高	165	75	
	2	山本 晴大	御所実業高	161	68	
	1	飯沼 暖	日川高	163	68	
SH/SO	1	酒井 明人	國學院久我山高	170	70	
	SH/SO/FB	2	島袋 世良	読谷高	174	78
	SH/SO/FB	1	金 太仙	東京朝鮮高	173	70
	SO	4	井上 陽公	京都工學院高	175	80
	2	大町 佳生	長崎北陽台高	173	84	
	1	関口 流瑞	中部大学春日丘高	175	83	
	1	高本 とわ	東福岡高	175	80	
	SO/CTB	4	山地 拓真	都石神井高	177	80
	4	戒田 慶都	新田高	180	86	
	4	澤井 育実	京都工學院高	180	88	
SO/CTB/FB	3	久木野 ター	小倉高	178	89	
	3	野口 順平	東京高	166	76	
	1	木村 公人	大阪桐蔭高	178	87	
	SO/CTB/FB	4	山口 泰輝	長崎北陽台高	177	90
	1	本橋 亮也	京都成章高	182	86	
	SO/CTB/WTB/FB	1	吉田 有佑	成城学園高	185	84
	SO/WTB/FB	3	小村 真也	Hamilton Boys High School	180	92
	SO/WTB/FB	3	セバスティーン・ワットニ	Helpmekaar Kollege	180	95
	SO/WTB/FB	3	山田 駿也	長崎北陽台高	172	81
	CTB	4	中尾 勇太	熊本西高	179	90
3		松澤 駿平	京都成章高	177	84	
3		森 寛大	光泉カトリック高	176	89	
2		河村 ノエル	大阪桐蔭高	175	82	
2		新澤 迅太	目黒学院高	170	80	
2		本山 泰士	長崎北陽台	169	70	
1		上田 優士	大阪桐蔭高	180	84	
1		浦山 丈	大分東明高	172	83	
1		金森 皇成	秋田工業高	174	91	
1		齋藤 元天	東京農業大学第二高	172	84	
FB	1	石原 幹士	東福岡高	174	76	
	WTB	4	志氣 陸王	東福岡高	171	83
	4	辺 純鐘	東京朝鮮高	180	82	
	3	キアヌ・クツツエ	High school Zwartkop	179	90	
	2	坂口 瑞希	大阪産業大学附属高	172	81	
	WTB/CTB	4	埜村 正章	常翔学園高	172	85
		3	五島 源	尾道高	174	85
		3	田中 翔	高鍋高	171	81
		3	中村 海斗	関商工高	174	83
		2	津嶋 貴汰	流通経済大学付属柏高	174	78
2		日隈 太陽	大分東明高	186	86	
2		細川 豊	流通経済大学付属柏高	178	85	
WTB/CTB/FB		2	生田 弦己	御所実業高	169	83
WTB/FB		4	高本 とむ	東福岡高	182	88
		3	青柳			

坂手 淳史

2023年度 主将

江良 颯

東京サントリーサンゴリアス
2017年度卒 主将

堀越 康介



SPECIAL CROSSTALK

新たなチャンピオンチームをめざす

HOとして帝京大学ラグビー部を支え、日本代表にも選ばれた主将経験者の二人。
日本ラグビー界の最前線で戦い続ける両者に、江良颯主将が抱える悩みや疑問をぶつめた。

チームを同じ方向へ導く

江良 現在帝京大学ラグビー部には、140人超の部員が所属しています。主将としてチーム全員に同じ方向を向いてもらい、同じ未来を描いてもらうということがとても難しいと感じています。先輩たちは主将を務めていたとき、チームをどのように導いていたのでしょうか？

堀越 一人で140人超の部員をまとめることは、どんなに優秀な人だったとしても無理難題なこと。チームの状況を常に把握するために、副将や学生コーチ、C・Dチームのリーダー陣とよくコミュニケーションを取っておくことが大切です。そうすることで何かあったときもすぐに気が付けるし、チームが正しい方向に向いているかどうかの確認もできる。夏合宿はシーズンに向けてチームがひとつになるチャンスなので、みんなでよく話し合うといいと思う。

坂手 私も同意見です。一人でやることは多くないし、それは140人超でも、私たちが所属する50人前後のチームでも同じ。仮に一人でできたとしても、他のメンバーが成長できないという意味では組織にとっては良くないことかな。

私も現チームで主将を務めているけれど、私以外にも周りに多い。
坂手 日本一をめざす上で、「相手に勝てばいい」ではなく、帝京大学がめざすものに近づいていけるように頑張ってください。その中でも、楽しむことが一番大切だと思う。ラグビーをやっている理由や、ラグビーを始めたときの気持ちを忘れずに、みんながラグビーを楽しみながらやってほしい。チームがスロウガンに掲げる「Enjoy & Teamwork」を常に思い出してほしい。

江良 ありがとうございます。本日も勉強になりました。本日は向かうために役立てられるよう、自分のものとして吸収して頑張っていきます！

堀越 絶対です。リーグワンに行くこと、海外選手が多い。彼らともしっかりとコミュニケーションを取らなければいけない。日本代表でもそう。

坂手 勉強といってもラグビーに関する英語だけで十分なので、実はそれほど大変ではない。それでも通訳がない試合中に、伝えたいことをどう伝えるかはしっかり考えておいた方がよい。

あと、ラグビー部以外の友達を大勢作ることも。私は全然いなかったんだけど、部外の友達はいった方が絶対に良いよ。
江良 最後にチームにメッセージをお願いします。

堀越 周囲は三連覇と言っているけれど、今年は今年のチームであり、これまでを踏襲する必要はない。先輩たちが築き上げてきたことにプラスして、自分たちがその上にしっかりと積み上げてチャンピオンになるという気持ちを持ってほしい。「今年は今年のチームとして強くなって勝つんだ」という思いでやれば、ラグビーも寮生活も違う景色が見え、違うコミュニケーションができるようになる。みんな切磋琢磨しながら、今年はこのチームで日本一をめざして頑張ってください。

る。相手の方がモチベーション

を作りやすいので、勝つことと同時にどう成長するか、どうなっていくのかにフォーカスすることが必要だと思うよ。強いチームはそれができていなくても勝ってしまうことが多いけれど、自分たちのめざしているラグビーはこれで正しいのかと、勝っているゲームでもみんなに問い続けることが重要な。

日本代表の場合は、相手の方が強いケースが多かった。その場合は、しっかり準備したゲームプランを出すだけなので、実はこっちの方が簡単。メンタルにエネルギーを注入しながら前に出るということにフォーカスさせた。

堀越 私はクロスゲームではあまり多くのことは言わないようにして、できるだけシンプルなお話をコンパクトにまとめ、みんなに分かりやすい強い言葉を選ぶようにしているよ。内容としては、自分たちにフォーカスしたり、今に集中するとかかな。

学生時代にやっておくべきこと

江良 HOとして、どのようなことを考えて試合に臨んでいますか？

堀越 セットプレーの要だし、ラインアウトディフェンスのポジ

シヨニングなど、ゲームの中で

重要な局面を担うことが多いので、まずは準備の段階でいるいる選手とコミュニケーションを取り、あらゆるパターンに対して密に確認し合うようにしているよ。そうすることで自分も思い切りプレーできるようになるし、良いパフォーマンスにつながると思うよ。

坂手 最近始めたことだけれど、試合の日の朝に試合のフォーカスポイントを3つ、ノートに書き出すようにしているよ。書くことで記憶にも残りやすくなるし、試合中にも思い出せるようになる。HOは試合中さまざまに役割があるけれど、その中でもフォーカスポイントを3つに絞って、それをやり遂げること

に集中するように心掛けているよ。また、ゲームの中では自分のミスでチームにマイナスの影響が起きてしまうこともあるけれど、私は「ネクスト・ジョブ」を意識しています。ミスを喫いても何も返ってこないの、瞬時に次をどうすべきかを考えるよ。この切り替えはいろいろなことをやるHOにとって、とても大切なこと。

江良 学生時代にしておいた方が良かったと思うことはありますか？

坂手 英語は絶対にやっておいた方がよいな、康介。



T

帝京大学ラグビー部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけないと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つけ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学ラグビー部 イヤーブック 2023

2023年8月発行
編集:木谷 優 (threelight)
撮影:志賀 由佳
取材・文:木村 俊太
デザイン:谷村 耕太郎 (threelight)
発行:帝京大学本部広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

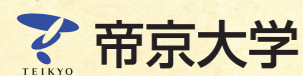


帝京大学 ラグビー部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/rugby/>

帝京大学 ラグビー部



<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2023

SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙=SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。

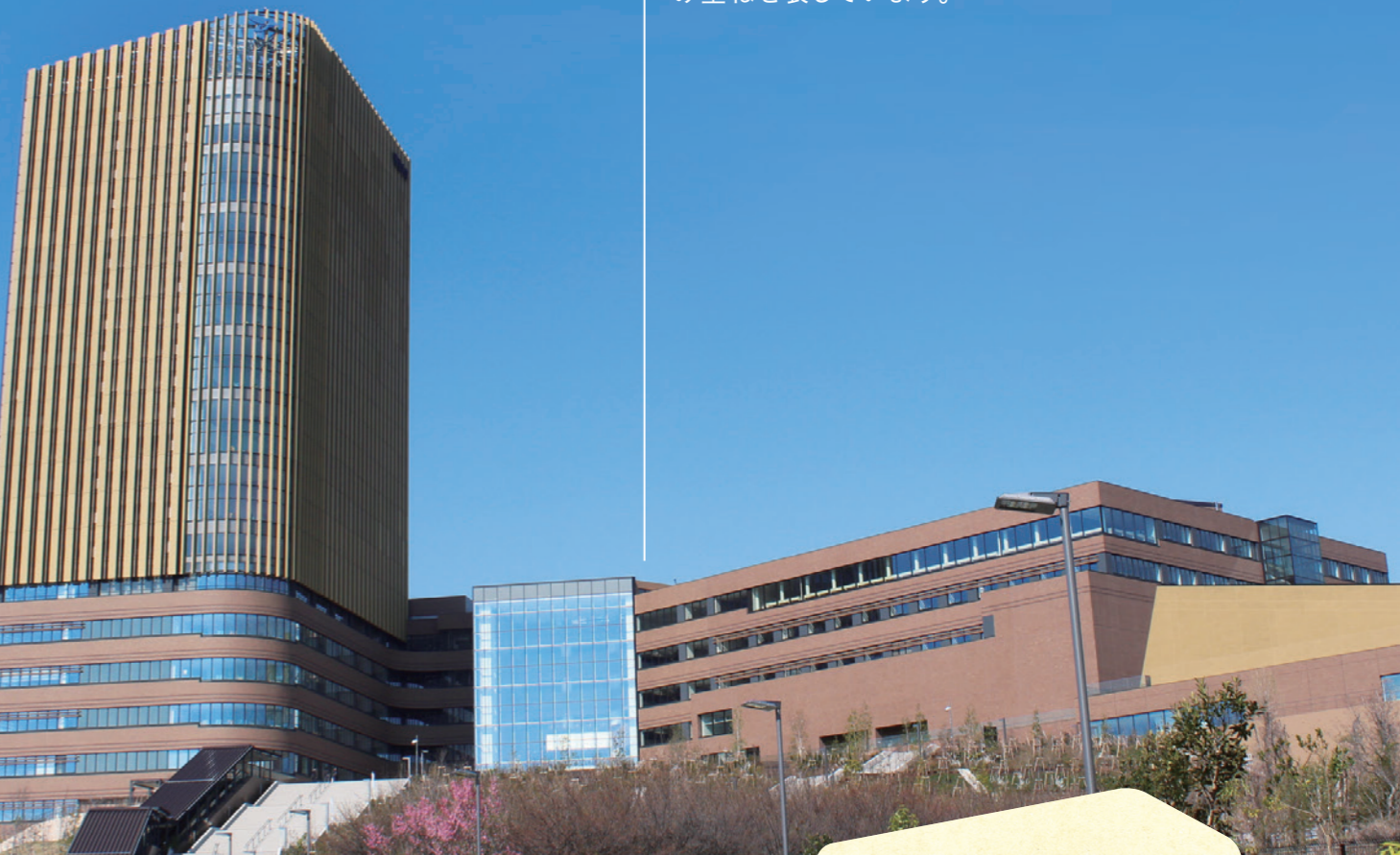
帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE (広場) として捉え、「SORATIO SQUARE (ソラティオ スクエア)」と名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスは、授業や学校生活の拠点となる、地上22階、地下2階の校舎SORATIO SQUAREを中心としたキャンパスです。

多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- 経済学部**
 - 経済学科
 - 国際経済学科
 - 経営学科
 - 観光経営学科
 - 外国語学部**
 - 外国語学科
 - 国際日本学科
 - 教育学部**
 - 教育文化学科
 - 初等教育学科
 - 法学部**
 - 法律学科
 - 政治学科
 - 文学部**
 - 日本文化学科
 - 史学科
 - 社会学科
 - 心理学科
 - 医療技術学部**
 - スポーツ医療学科
- ※健康スポーツコース/トップアスリートコースのみ



帝京大学ガイドブックはこちら